ECOVACS

DEEBOT T30S COMBO

取扱説明書/Instruction Manual

取扱説明書..... **JA** | **P03**

Instruction Manual ..... **EN** | **P40**

安全に関する重要注意事項

本製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従ってください。

本製品のご使用前に、取扱説明書を必ずお読みください

本取扱説明書は大切に保管してください

1. この機器は, 安全に責任を負う人の監視又は指示がない限り,補助を必要とする人(子供を含む)が単独で機器を用いることを意図していせん。お子様が本製品を使って遊ばないようにしてください。
2. 掃除する場所を片付けてください。本製品に絡まる可能性のある電源コードや小さな物体は床から取り除いてください。カーペット等の敷物端のふさ飾りは敷物の下に押し込み、カーテンやテーブルクロスなどは床から持ち上げてください。
3. 掃除する領域内に段差や階段のような落下する場所がある場合は、本製品が段差を検知し、端から落下しないかどうかを確認してからご使用ください。段差を検知できない場合、落下を防止するために段差の縁に囲いを置いてください。段差に置いた囲いにつまずかないように注意してください。
4. 必ず本取扱説明書に記載されている通りに使用してください。メーカーによって推奨あるいは販売されている消耗品・付属品のみを使用してください。
5. ご使用環境で電源の電圧が、ドッキングステーションに記載されている電圧と一致していることを確認してください。
6. ご家庭の屋内でのみ使用するようにしてください。本製品は、屋外使用、商業または産業用途での使用を想定していません。
7. メーカーが提供する純正の充電式バッテリーおよびドッキングステーションのみを使用してください。充電式ではないバッテリーは使用できません。
8. ダストボックスやフィルターを所定の位置に取り付けていない状態で使用しないでください。
9. 火の灯ったロウソクや壊れやすい物のある場所で使用しないでください。
10. 極端な高温環境または低温環境(-5°C 未満または 40°C 超)では使用しないでください。
11. 髪、絡まりやすい衣服、指、その他身体の一部を開口部や動いている部分に近づけないでください。

12. 幼児や子供が眠っている部屋で本製品を使用しないでください。
13. 濡れた床や水が溜まっている床で本製品を使用しないでください。
14. 本製品に石、大きな紙片、その他詰まる可能性のある物体を吸引させないでください。
15. ガソリン、プリンターやコピー機のトナーなど引火性あるいは可燃性の物質を本製品に吸わせないでください。またそのような物が存在する可能性のある場所で使用しないでください。
16. 燃えている、または煙が出ている物体（タバコ、マッチ、熱い灰など）を本製品に吸わせないでください。発火の原因となります。
17. 吸入口に異物を入れないでください。吸入口が塞がれている場合は、使用しないでください。吸入口にほこり、糸くず、髪、その他空気の流れを弱める可能性のある物体がたまらないようにしてください。
18. 電源コードを損傷しないように注意してください。電源コードで本製品やドッキングステーションを引っ張ったり、電源コードを持ち手にして運んだりしないでください。また電源コードを挟んだままドアを締めたり、鋭利な端や角の周辺で電源コードを引っ張ったりしないでください。電源コードの上で本製品を動作させないでください。電源コードは、熱を持った場所から離れた場所に置いてください。
19. 電源コードが損傷している場合は、危険を避けるため、メーカーまたはサービス代理店による交換が必要になります。
20. ドッキングステーションが損傷している場合は使用しないでください。電源に損傷や欠陥がある場合、その電源を修理することも使用することもできません。
21. 電源コードやコンセントに損傷がある場合は使用しないでください。本製品やドッキングステーションが適切に動作しない場合または落下損傷、屋外放置、水濡れなどがあった場合は、使用しないでください。危険を避けるため、メーカーまたはサービス代理店による修理が必要となります。
22. 本製品の清掃やメンテナンス作業を行う前に、電源スイッチをオフにしてください。
23. ドッキングステーションの清掃や保守作業前には、電源コードをコンセントから外す必要があります。
24. 本製品を処分する場合は、本製品をドッキングステーションから外して電源スイッチをオフにしてからバッテリーを取り外してください。
25. 本製品を破棄する前にバッテリーを取り外して、ご使用の地域の法規制に従って廃棄する必要があります。

26. 使用済みのバッテリーは、各自治体の指示に従って廃棄するようにしてください。
27. 損傷が激しい場合でも、本製品は焼却しないでください。焼却するとバッテリーが爆発する可能性があります。
28. 長期間ドッキングステーションを使用しない時は、電源コードをコンセントから外してください。
29. 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用ください。Ecovacs Home Service Robotics は、不適切な使用に起因するいかなる損傷または負傷に対しても一切の責任を負いません。
30. ロボットのバッテリーは熟練者のみが交換できます。ロボットのバッテリーの交換については、サポートセンターまでお問い合わせください。
31. 長期間にわたりロボットを使用しない場合には、ロボットの電源をオフにし、ドッキングステーションから外して保管してください。
32. 屋外や車内では充電や保管を行わないでください。バッテリーの充電、保管、または使用は、温度が 4° C（39.2° F）以上 40° C（104° F）未満の乾燥した室内で行ってください。
33. **警告：**バッテリーの充電には、本製品に付属している取り外し可能電源アダプター CH2367 を必ず使用してください。

高周波（RF）曝露に関する要件を満たすために、本機器の動作中は本機器と人の間の距離を 20 cm 以上離したままにする必要があります。
要件を順守するために、この距離よりも近い距離での動作はお勧めしません。この送信器に使用するアンテナは、他のアンテナや送信器と同じ場所に設置しないでください。

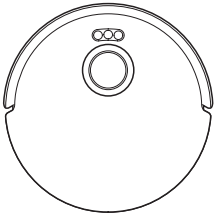
機器の更新

一部の機器は、通常、隔月で更新されますが、絶対ではありません。
一部の機器、特に発売から 3 年以上経過したデバイスは、重大な脆弱性が見つかって修正された場合にのみ更新されます。

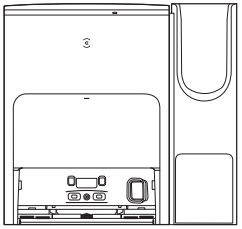
	短絡防止の安全絶縁変圧器
	スイッチモード電源
	屋内使用専用
	直流
	交流
	注意：表面が熱くなります
	充電する前に、取扱説明書をお読みください。
	充電ポートの極性
	遅延ミニチュアヒューズリンク

パッケージ内容

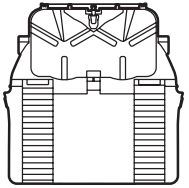
DEEBOT



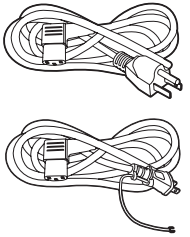
ロボット



全自動クリーニングステーション



ベース



電源コード



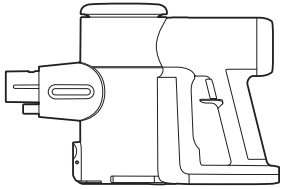
サイドブラシ



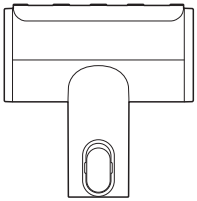
取扱説明書

注： 図はあくまで参考であり、実際の製品の外観とは異なる場合があります。製品のデザインおよび仕様は予告なく変更されることがあります。

ハンディクリーナー



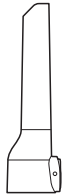
メインユニット



ミニパワーブラシ



ダストブラシ

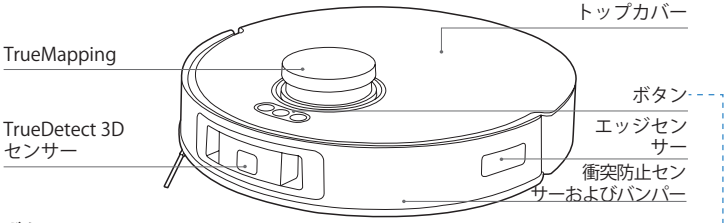


隙間ブラシ

注： 図はあくまで参考であり、実際の製品の外観とは異なる場合があります。
製品のデザインおよび仕様は予告なく変更されることがあります。

1. 製品名称

1. ロボット



ボタン

短押し：終了 / ステーションに戻る

短押し：開始 / 一時停止 / 続行　　長押し：電源オン / 電源オフ

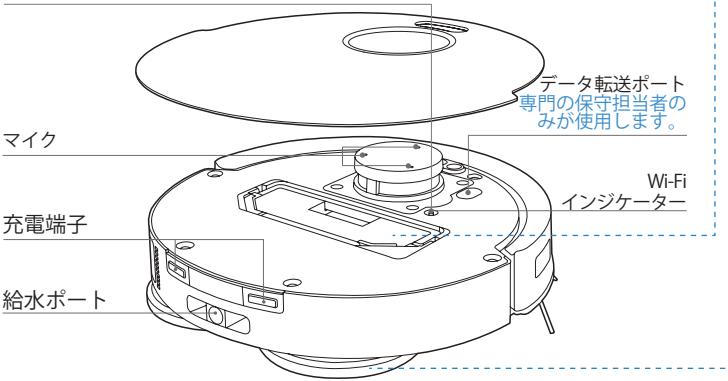
短押し：スポットクリーニングの開始 / 終了　　長押し：チャイルドロック

リセットボタン

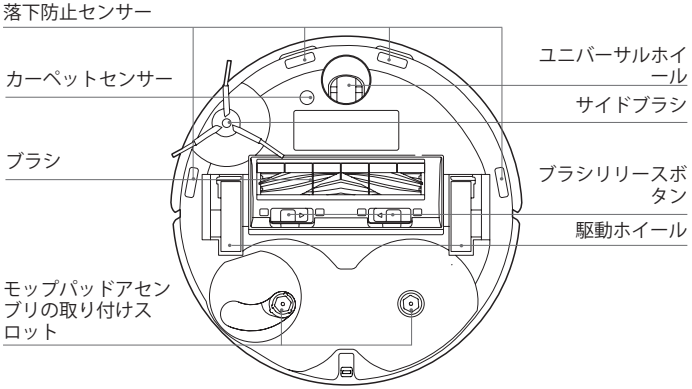
• リセットボタンを押すと、YIKO アシスタントが DEEBOT とスマートフォンの接続をガイドします。

デフォルト設定の復元：リセットボタンを 5 秒間押します。

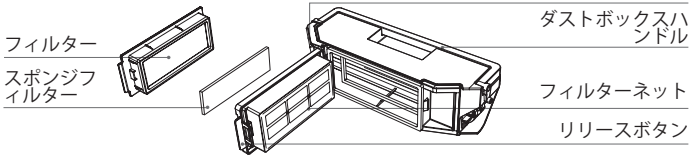
音声ガイドが聞こえたら、始動時の音楽が再生され、ロボットはデフォルト設定に復元されます。



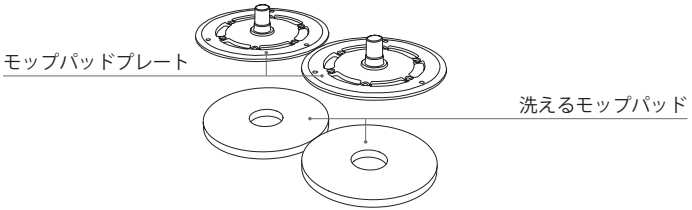
3. 底面図



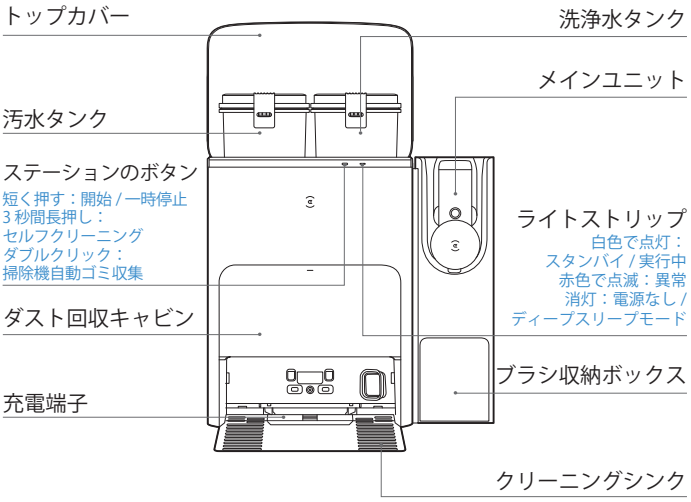
ダストボックス



モップパッドアセンブリ

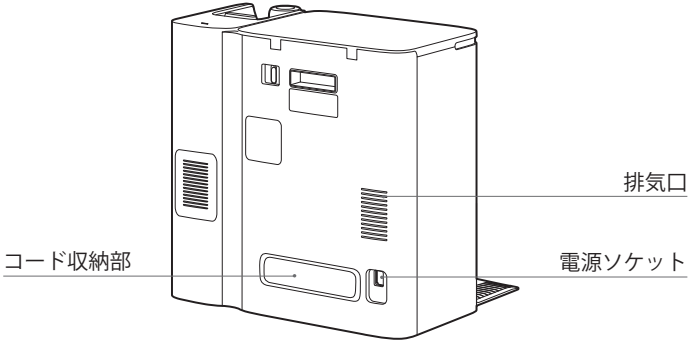


4. 全自動クリーニングステーション

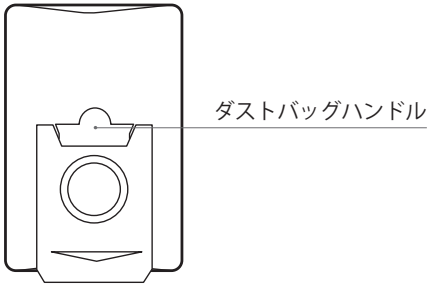


注：
* ライトストリップが赤色で点滅している場合は、ECOVACS HOME アプリで理由を確認してください。
* DEEBOT が充電できない場合は、清潔で乾いた布で充電端子を拭いてください。

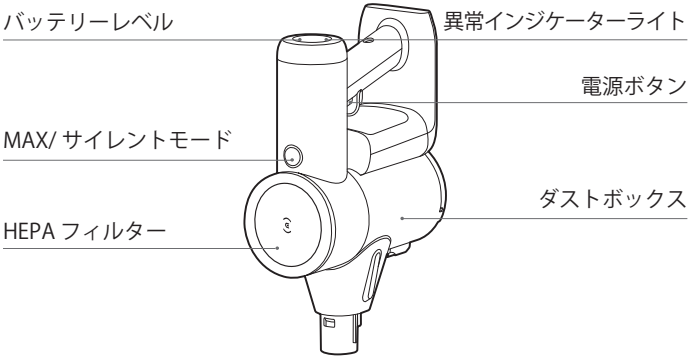
5. 全自動クリーニングステーション

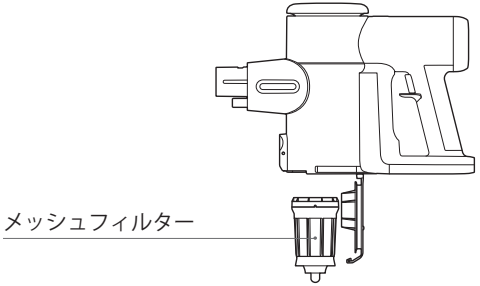


6. ダストバッグ

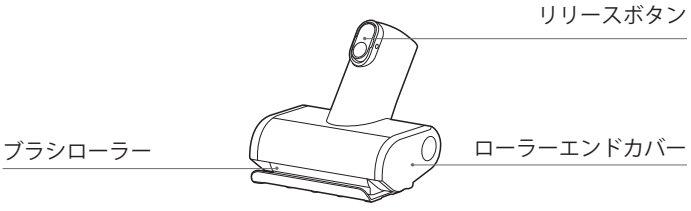


7. ハンディクリーナー

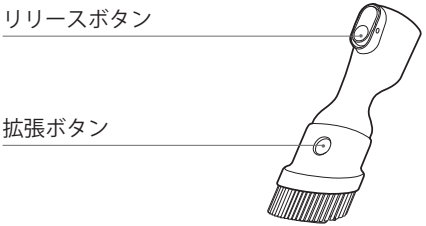




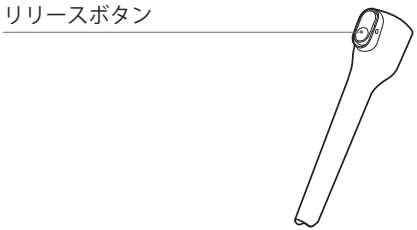
8. ミニパワーブラシ



9. ダストブラシ



10. 隙間ブラシ

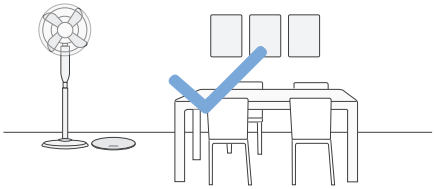


11. センサー

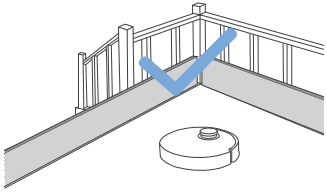
名前	機能の説明
TrueMapping	レーザー光を送信して周囲の物体からの反射を受信し、三角測量の原理を利用することで、DEEBOTと近くの物体との間の正確な距離測定情報をアルゴリズムで計算することができます。DEEBOTが特定の環境内を移動すると、周囲の物体の位置が特定され、DEEBOTの周囲の空間マップが作成されます。測定範囲は8mです。
TrueDetect 3D センサー	TrueDetect 3D構造光センサーは、ラインレーザーで物体をスキャンし、単眼カメラで画像を収集し、画像アルゴリズムを使用して物体の三次元座標を生成して、物体のサイズを識別します。検知距離は0.35m
マイク	人の声で振動版が振動することで、音声を記録でき、音声コントロールによって割り当てられた作業を完了させるようDEEBOTに命令できます。有効ウェイクアップ距離は8mです。
落下防止センサー	赤外線測距機能によりDEEBOTの底部と地面との間の距離を底部の赤外線センサーで検知して、前方に階段がある場合、または識別された距離がプリセットされた距離を超えている場合は、DEEBOTは前進しないため、落下を防止します。トリガー距離は60mmです。
カーペットセンサー	赤外線測距の原理により、ロボットは本体およびその側面の物体との間の距離を検出します。右側に壁や障害物がある場合、ロボットは壁際掃除を実行して、掃除されない場所がないようにしながら、衝突を回避します。
エッジセンサー	通过红外测距原理，检测地宝侧方与物体之前的距离，当右侧有墙体或障碍物时，主机进行沿边动作，避免漏扫和碰撞。
衝突防止センサー	通过光耦开关原理，当有地宝碰撞到物体时，会进行避障。

2. 清掃運転前の注意

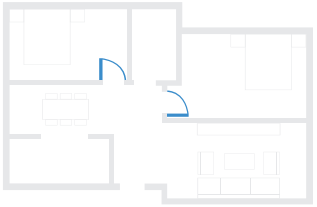
清掃する範囲を片付けて椅子などの家具を適切な場所に置いてください。



段差を検知できない場合、落下を防止するために段差の縁に囲いを置いてください。



初めてご利用いただく際には、DEEBOT が家の中を十分に探索できるように、すべての部屋のドアが開いていることを確認してください。





清掃効率を上げるため、コード、衣類、スリッパなど、床の上の物を片付けてください。



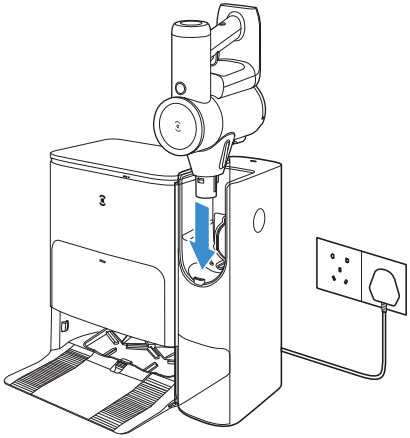
縁に飾り房の付いた敷物の上で本製品を使用する場合は、敷物の端を下に折り込んでください。



廊下などの狭い場所に立って TrueMapping 距離センサーを塞がないようにご注意ください。

2.2 ハンディクリーナー

最初に使用する前に、周囲温度が 4° C（39.2° F）～ 40° C（104° F）の範囲内で本製品を 4 ～ 5 時間充電してください。



注:

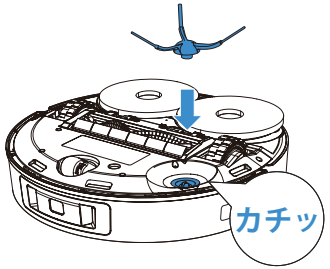
- 長期間使用しない場合は、本製品を乾燥した涼しい場所に保管してください。3 ヵ月ごとに、バッテリーを完全に充電します。
- 本製品を日光や凍結する温度にさらさないでください。推奨温度範囲：4° C（39.2° F）～ 40° C（104° F）。

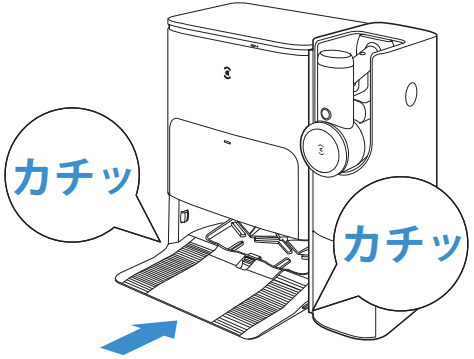
2.3 クイックスタート

使用する前に、すべての保護材を取り除いてください。

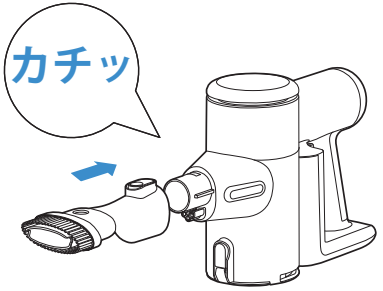
設置

カチッという音がして、正しく取り付けられたことを示します。

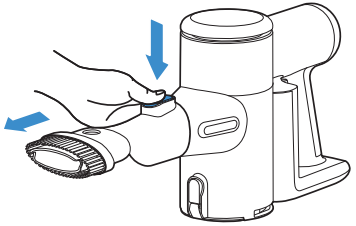




アクセサリーを選択し、使用前に本製品に取り付けます。

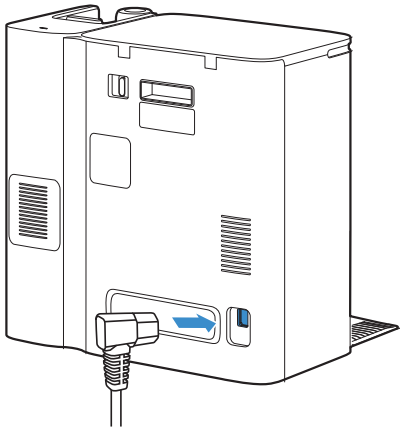


リリースボタンを押して取り外します。



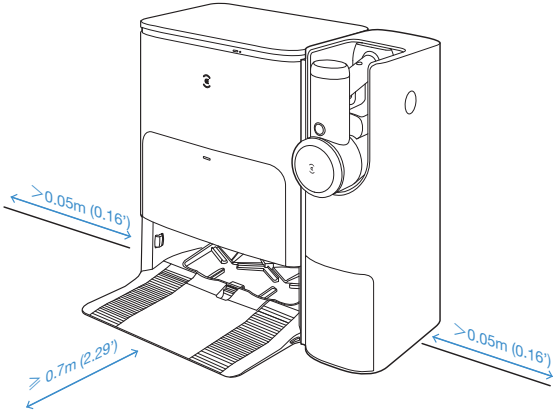
2.4 充電

1. 全自動クリーニングステーションに電源コードを接続



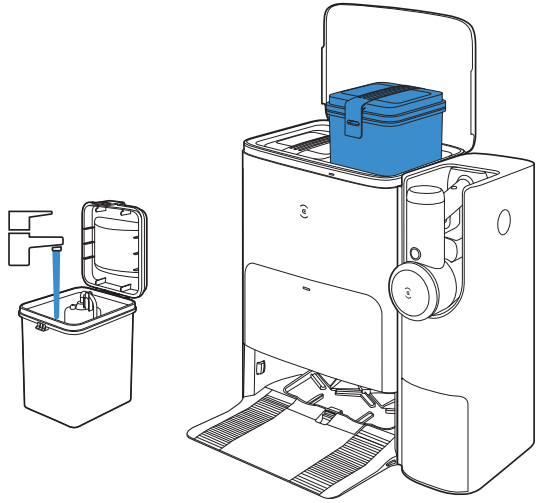
2. 全自動クリーニングステーションの配置

ステーションの周囲には、特に反射特性がある物は置かないようにしてください。



注：
- 鏡や光を反射する幅木などの反射物がステーションの近くにある場合は、その反射物の下から 14cm を覆う必要があります。
- ステーションを直射日光が当たる場所に置かないでください。
- ロボットの機能をフル活用するには、ステーションを硬い床に置くことをお勧めします。
- Wi-Fi 信号が強い場所にステーションを設置します。

2.5 洗浄水タンクへの水の追加

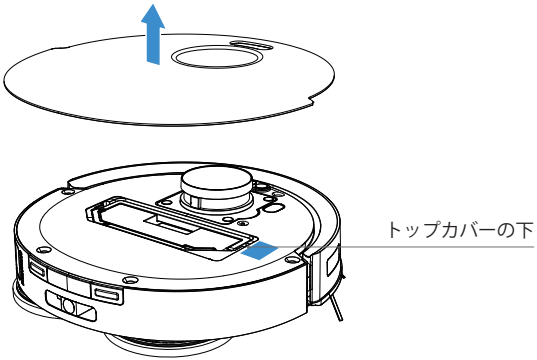


注：ECOVACS DEEBOT 洗浄液（別売り）の使用をお勧めします。他の洗浄液を使用する
と、DEEBOT が滑る、水タンクが詰まるなどの問題が発生する可能性があります。

2.6 ECOVACS HOME アプリのダウンロード

利用可能なすべての機能を利用するため、ECOVACS HOME アプリを使用して DEEBOT を制御することをお勧めします。

1. トップカバーの下の QR コードをスキャンし、アプリをダウンロードします。



2. ECOVACS HOME を検索し、アプリをダウンロードします。

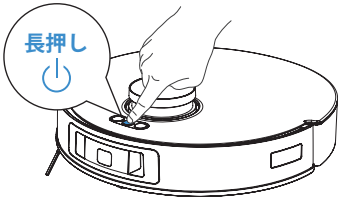
Download on the App Store

Get it on Google Play

» ECOVACS HOME

2.7 電源オン

1 ⏻ を 3 秒間長押しして、DEEBOT の電源が入ったことを示す起動の音楽が再生されるのを待ちます。



2.8 DEEBOT とアプリの接続

Bluetooth 経由：DEEBOT と携帯電話の Bluetooth をオンにします。アプリが携帯電話の Bluetooth 許可を取得できるようにします。 をタップして DEEBOT の QR コードをスキャンするか、アプリの 添加 をタップして近くの DEEBOT を検索します。

Wi-Fi 経由：アプリで Bluetooth を無視すると、Wi-Fi 経由でアプリで DEEBOT を接続できます。

注：適切な接続方法を選択してください。

Wi-Fi ネットワークの要件：

- 2.4GHz または 2.4/5GHz 混合ネットワークを使用している。
- ルーターが 802.11b/g/n および IPv4 プロトコルをサポートしている。
- VPN（仮想プライベートネットワーク）またはプロキシサーバーは使用しない。
- 隠しネットワークは使用しない。
- WPA および WPA2 で TKIP、PSK、AES/CCMP 暗号化を使用する。
- WEP EAP（エンタープライズ認証プロトコル）はサポートされていない。
- 北米では Wi-Fi チャネル 1-11、北米以外ではチャネル 1-13 を使用する（地域の規制機関を参照）。
- ネットワーク中継機 / リピーターを使用している場合、ネットワーク名（SSID）とパスワードはプライマリネットワークと同じにする。
- ルーターで WPA2 を有効にする

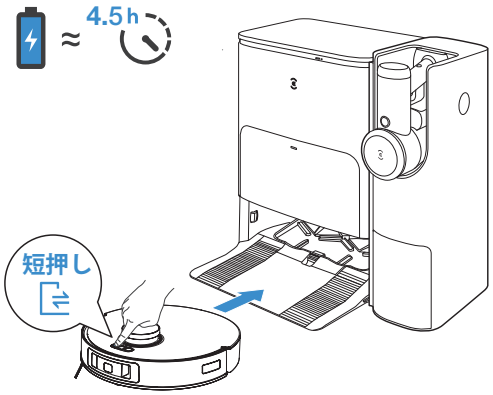
Wi-Fi インジケーターライト

	白色光が高速で点滅	滅接続中
	白色光がゆっくりと点	Wi-Fi 接続なし
	白色で点灯	Wi-Fi に接続済み

遠隔起動、音声操作、2D/3D マップの表示/ 制御設定、パーソナライズされた清掃（製品によって異なる）などのインテリジェント機能を実行するには、定期的に更新されているECOVACS HOME アプリをダウンロードして使用する必要があります。弊社がお客様の基本情報および必要な情報を処理し、本製品をお客様が操作できるようにするには、お客様は事前に弊社のプライバシーポリシーおよびユーザー契約に同意する必要があります。お客様が弊社のプライバシーポリシーおよびユーザー契約に同意しない場合、前述のインテリジェント機能の一部は、ECOVACS HOME アプリケーションで実行できなくなります。ただし、この場合でも、本製品の基本機能は手動操作でご利用いただけます。

2.9 DEEBOT の充電

を短く押すとDEEBOTが呼び戻され、充電のためにステーションに入ります。

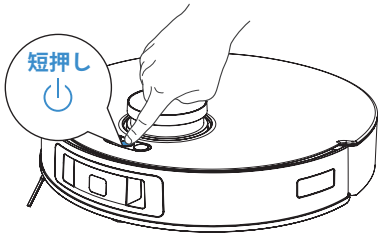


注：DEEBOT がステーションに入った後、約 5 分間待つと「ペアリングに成功しました」という音声プロンプトが聞こえます。

2.10 DEEBOT の操作

DEEBOTは、初回のクリーニング時にマップを作成します。マップを初めて作成する場合は、DEEBOT の後を歩きながら小さな障害物をどけてください。
たとえば、DEEBOTが家具の下で引っかかったときなどです。次の解決法を参照してください。
1.高さの低い家具の場合は、可能であれば持ち上げます。
2.家具の下部に覆いをかけます。
3.アプリを使用してバーチャルボーダーを設定します。

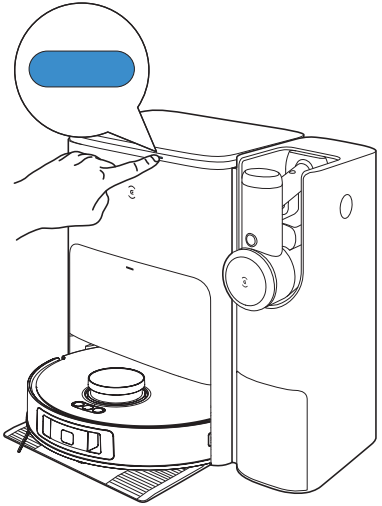
⏻を短く押して開始します。初めて清掃する場合は、必ず DEEBOT を完全に充電してください。



注：
- 洗えるモップパッドは頻繁に取り外さないようにしてください。
- 布などの物でモップパッドプレートを引っかくことは避けてください。
- ECOVACS HOME アプリがモップの交換を促すメッセージを表示したら、適時交換してください。その他のアクセサリーについては、ECOVACS HOME アプリまたはサイト https://www.ecovacs.com/global をご参照ください。

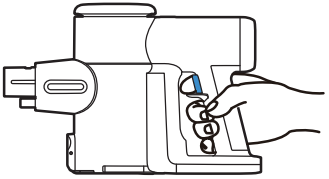
2.11 全自動クリーニングステーション

を短く押すと開始/ 一時停止します。を長く押すと、ステーションをセルフクリーニングします。 掃除機の自動回収を開始するにはをダブルクリックしてください。

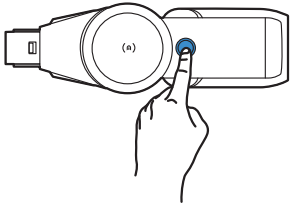


2.12 ハンディクリーナー

1. ⏻ を押すと吸引が作動します。もう一度押すと、製品の電源がオフになります。



2. 本製品はデフォルトではMAX モードで起動します。MAX モードとサイレントモードを切り替えるには ◉ ボタンを押してください。



注：
・ダストボックスの自動回収がサポートされています。
・サイレントモードの場合、動作時間は約 60 分です。MAX モードを使用した場合、動作時間は約 15 分です。
・フル充電には約 4 ～ 5 時間かかります。
・掃除機をステーションに置きます。ステーションは充電を開始し、自動回収も有効になります。

定期的なメンテナンス

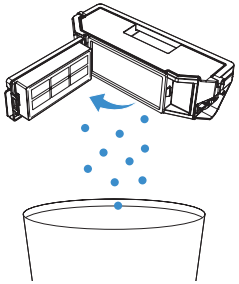
DEEBOT の性能を最適に保つため、次の頻度でメンテナンス作業や部品の交換を実行してください。

ロボット部品	メンテナンス頻度	交換頻度
洗えるモップパッド	/	1 ～ 2 ヵ月ごと
サイドブラシ	2 週間に 1 回	3 ～ 6 ヵ月ごと
フローティングラバーブラシ	週に 1 回	6 ～ 12 ヵ月ごと
フィルター	週に 1 回	3 ～ 6 ヵ月ごと
TrueDetect 3D センサー ユニバーサルホイール 落下防止センサー バンパー 充電端子 TrueMapping 距離センサー	約 1 ヵ月	/
洗浄水タンク	3 ヵ月に 1 回	/
汚水タンク	1 ヵ月に 1 回	/
ダスト回収キャビン	週に 1 回	/
ステーション	週に 1 回	/
メッシュフィルター	6 ヵ月に 1 回	/
HEPA フィルター	6 ヵ月に 1 回	24 ヵ月に 1 回

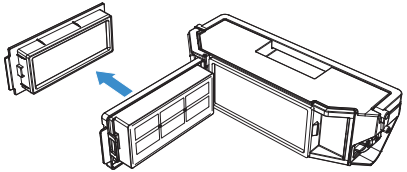
DEEBOT 本体の掃除やメンテナンス作業をする際は、電源をオフにしてステーションから外してください。
注：ECOVACS では、さまざまな交換用部品および付属品を製造しています。交換部品の詳細については、サポートセンターまでお問い合わせください。

ダストボックスとフィルターのメンテナンス

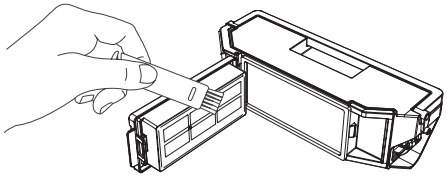
1



2

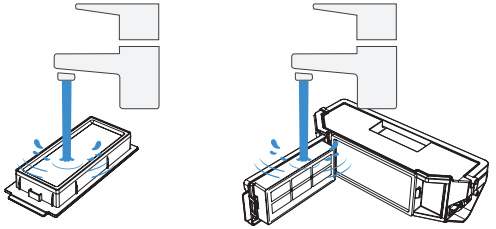


3



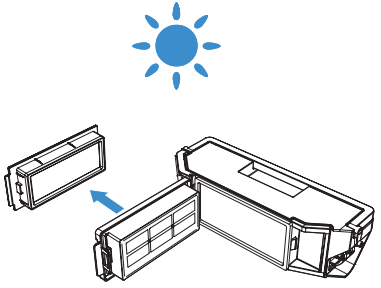
注:イラスト内のメンテナンスツールは付属しておりません。ご自宅のブラシなどにてご清掃ください。

4



注:
- 上の図のように、フィルターを水ですすいでください。
- フィルターの清掃には、指やブラシを使わないでください。

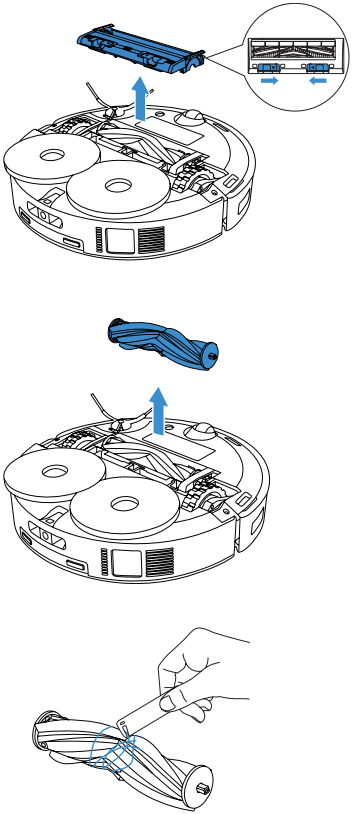
5



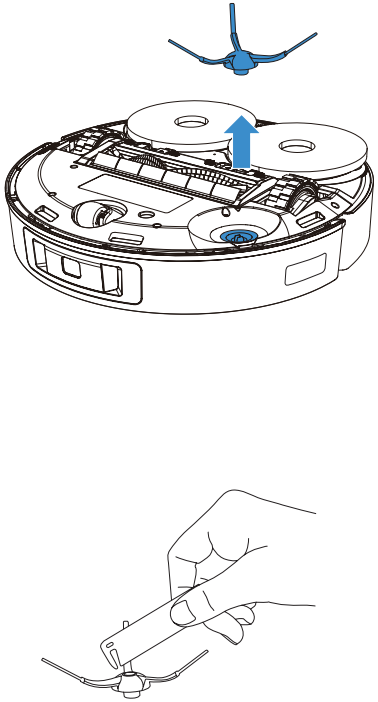
注:使用する前にフィルターを完全に乾かしてください。
その他のアクセサリーについては、ECOVACS HOME アプリまたはサイト https://www.ecovacs.com/global をご覧ください。

フローティングラバーブラシおよびサイドブラシのメンテナンス

1 フローティングラバーブラシ



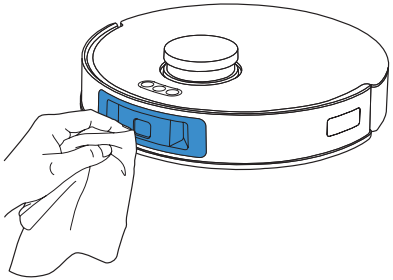
2 サイドブラシ

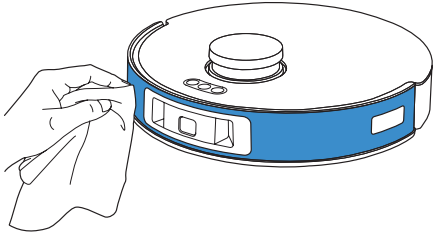


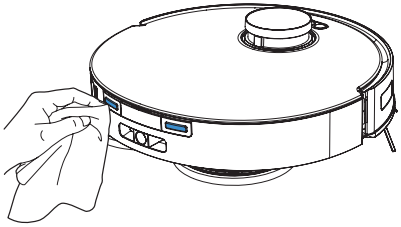
注:イラスト内のメンテナンスツールは付属しておりません。ご自宅のブラシなどにてご清掃ください。

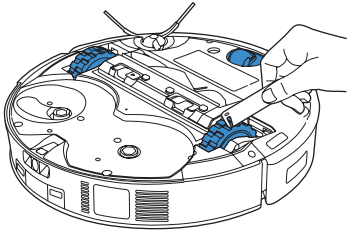
その他の部品のメンテナンス

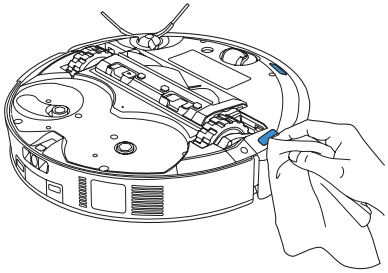
注:清潔な乾いた布で部品を拭いてください。クリーニングスプレーや洗剤は使用しないでください。









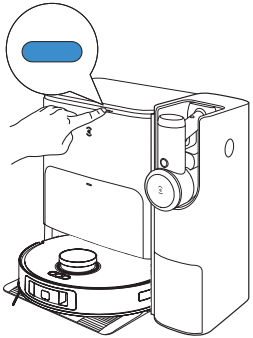


注:イラスト内のメンテナンスツールは付属しておりません。ご自宅のブラシなどにてご清掃ください。

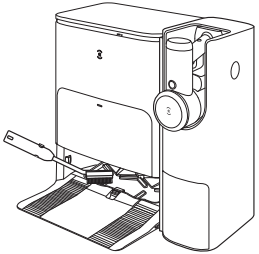
ステーションのメンテナンス

注:
• DEEBOT が動作しているときは、セルフクリーニングを有効にしないでください。
• クリーニングシンクに汚水が残っている場合、長押しするとステーションはまず水を排出します。を長押しするとセルフクリーニングが開始されます。

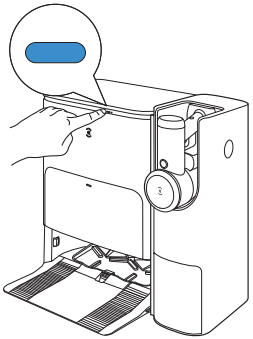
1 を長押しすると DEEBOT がステーションから出ます



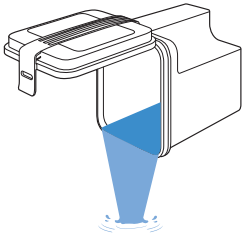
2 クリーニングシンクを掃除します



3 ステーションは自動的にクリーニングシンクから水を排出します



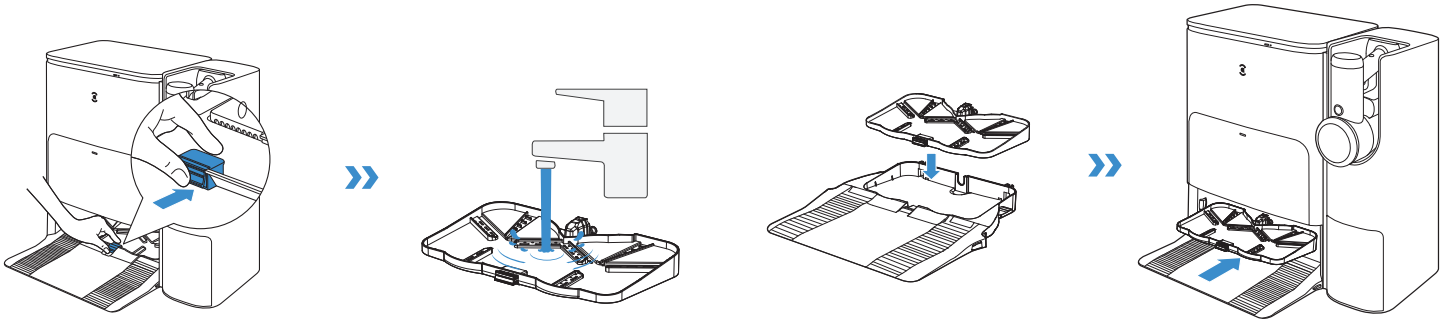
4 汚水タンクを空にします



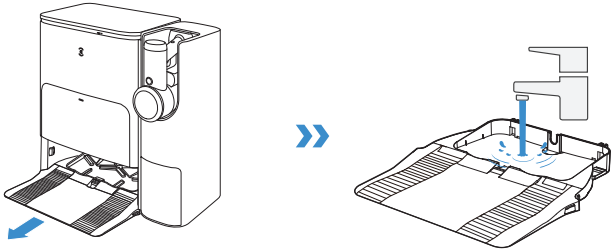
注:イラスト内のメンテナンスツールは付属しておりません。ご自宅のブラシなどにてご清掃ください。

クリーニングシンクのメンテナンス

❶ 取り外し可能トレイとベースフィルターを洗浄します



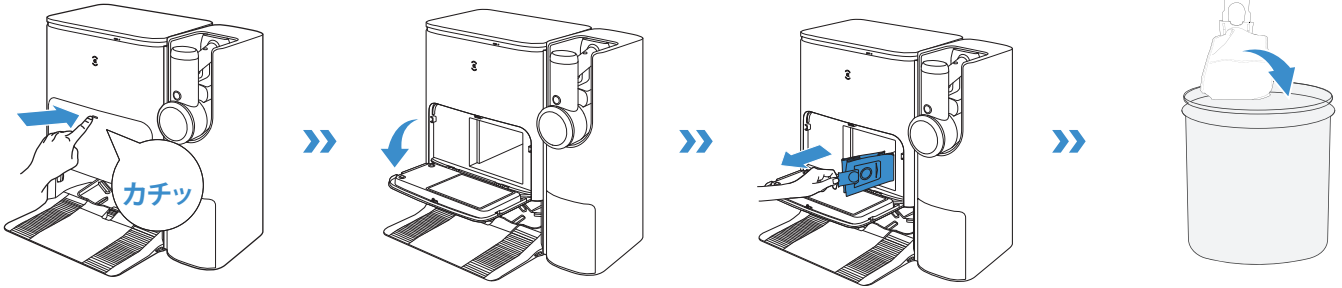
❷ インストール



注：誤動作を防ぐため、クリーニングシンクを正しく取り付けてください。

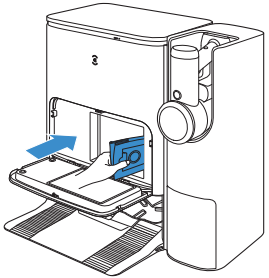
ダストバッグのメンテナンス

❶ ダストバッグを廃棄します



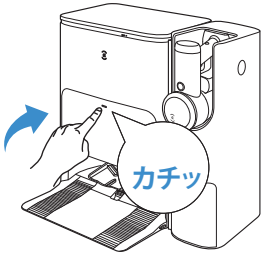
ハンドルを握ってダストバッグを引き出すことにより、ほこりの漏れを効果的に防止できます。

❷ ダスト回収キャビンを乾いた布で清掃し、新しいダストバッグを装着します



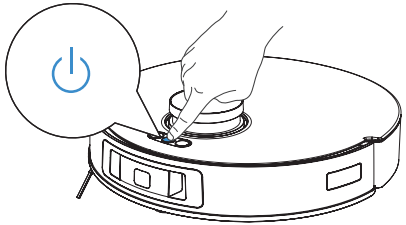
注: 新しいダストバッグを広げてください。

❸ ダスト回収キャビンを閉じます



保管

保管する前に、DEEBOT を完全に充電し、スイッチをオフにしてください。バッテリーの過放電を防ぐため、1.5 ヵ月ごとに再充電してください。

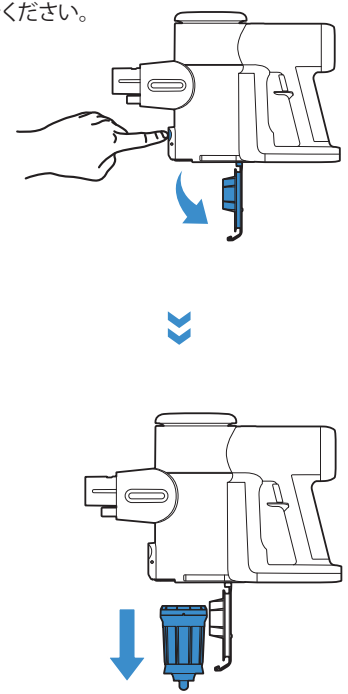


注:

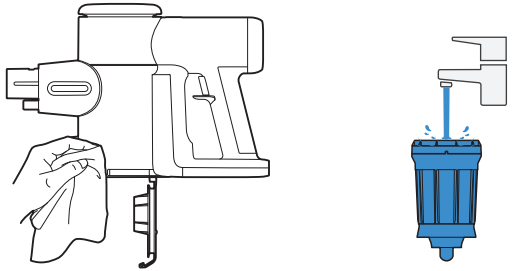
- 電源がオフのときは、DEEBOT を充電できません。
- バッテリが過放電している場合や長期間使用していない場合は、DEEBOT が充電されない可能性があります。ECOVACS にお問い合わせください。お客様ご自身で分解しないでください。

ダストボックスとメッシュフィルター

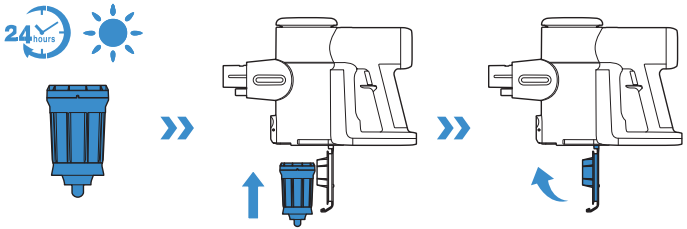
1 ダストボックスの側面にあるリリースボタンを押して、フラップを開きます。メッシュフィルターを取り外します。 メッシュフィルタの取り外しまたは取り付けを行うときは、モーターにほこりが入らないように、本製品を上下逆さまにしないでください。



2 清潔で柔らかい布でダストボックスを撫きます。メッシュフィルターは冷たい流水で洗浄できます。



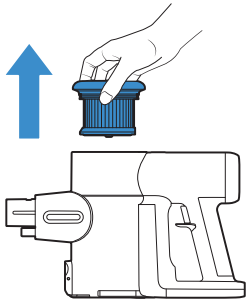
3 メッシュフィルターは、完全に乾いてから取り付け直さなければなりません。フラップを閉じます。カチッという音がして、正しく取り付けられたことを示します。



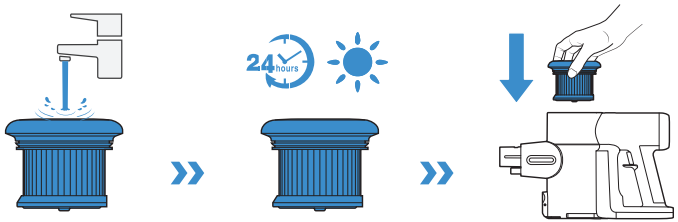
注:ダストボックスを水で洗わないでください。

HEPA フィルター

1 HEPA フィルターを引き出して清掃します。製品を使用するときは必ず HEPA フィルターを取り付けてください。

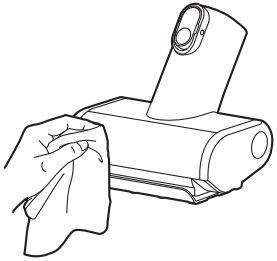


2 HEPA フィルターは流水で洗うことができます。完全に乾いてから取り付け直してください。

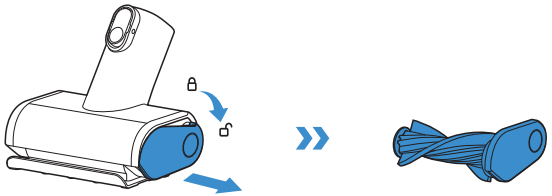


ミニパワーブラシ

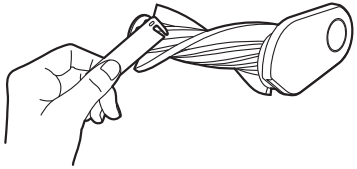
1 柔らかい清潔な布で表面を清掃します。



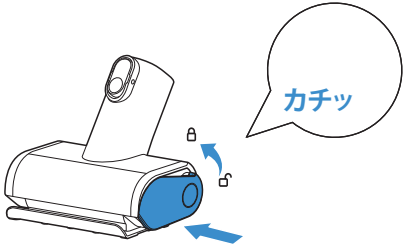
2 ローラーエンドカバーを押し下げます。ブラシローラーを引き出します。



3 ツールを使用して、ローラーに巻き付いている異物を取り除きます。



4 ブラシローラーを斜めに完全に挿入し直し、カチッと音がして所定の位置に固定されるまで押し上げます。



トラブルシューティング

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
1	DEEBOTをECOVACS HOMEアプリに接続できない。	Wi-Fiのユーザー名またはパスワードが正しくない。	Wi-Fiの正しいユーザー名とパスワードを入力してください。
		DEEBOTがご自宅のWi-Fi信号の範囲内にない。	DEEBOTがご自宅のWi-Fi信号の範囲内にあることを確認してください。可能な限りWi-Fi信号の近くにいるようにしてください。
		DEEBOTが設定状態ではない。	リセットボタンを押して、DEEBOTをBluetoothでスマートフォンに接続します。失敗した場合は、リセットボタンと⏻を押してECOVACS HOMEアプリ経由で接続してください
		正しくないアプリがインストールされている。	ECOVACS HOMEアプリをダウンロードしてインストールしてください。
		Wi-Fiリストにホーム Wi-Fiがありません。	1.Wi-Fi名に特殊文字が含まれているかどうか確認します。次のような特殊文字は使用できません。! @#&￥%/\ 2.5Ghzネットワークは使用しないでください。
2	マップが失われた。	清掃時にDEEBOTを移動すると、マップが失われることがあります。	DEEBOTをステーションの前面に移動して、マップを取得します。 復元されたマップをマップ管理で探し、Use This Map（このマップを使用する）をタップして取得します。ECOVACS HOMEアプリでマップをロックすることができます。 上記の方法でこの問題が解決できない場合は、マッピングを再度開始してください。
3	アプリで家具マップを作成できない。	清掃時にDEEBOTを動かしたため、マップが失われた可能性がある。	清掃中は、DEEBOTを動かさないでください。
		自動清掃が完了していない。	清掃後、DEEBOTが自動的にステーションに戻ることを確認します。
4	DEEBOTのサイドブラシが使用中に外れる。	サイドブラシが正しく取り付けられていない。	サイドブラシを取り付ける際に、カチッと音がしたことを確認してください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
5	信号が見つからない。ステーションに戻ることができない。	ステーションが適切に配置されていない。	「DEEBOTの充電」セクションの手順に従って、ステーションを適切に設置してください。
		ステーションの電源が切れているか、手動で移動された。	ステーションが電源に接続されているかどうかを確認します。手を使ってステーションを移動させないでください。
		DEEBOTがステーションから掃除を開始していない。	清掃は、ステーションから開始させるようにしてください。
		充電ルートがブロックされている。たとえば、ステーションがある部屋のドアが閉じている場合など。	充電ルートに遮蔽物がないようにします。
6	清掃が終了する前にDEEBOTがステーションへ戻ってしまう。	部屋が広いため、DEEBOTが充電のために戻る必要がある。	連続クリーニングを有効にしてください。詳細については、アプリのガイドに従ってください。
		特定の領域が家具や囲いでブロックされていて、DEEBOTが到達できない。	家具や小さな物を適切な場所に置いて、清掃する範囲を片付けてください。
7	DEEBOTを充電できない。	DEEBOTの電源スイッチがオンになっていない。	DEEBOTの電源スイッチをオンにしてください。
		DEEBOTの充電端子がステーションピンに接続されていない。	ロボットの充電端子がステーションピンに接続されており、⏻が点滅していることを確認します。 DEEBOTの充電端子とステーションピンが汚れていないかどうかを確認してください。「メンテナンス」セクションの手順に従って、これらの部品をクリーニングしてください。
		ステーションが電源に接続されていない。	ステーションが電源に接続されていることを確認してください。
8	清掃時に大きな音がする。	サイドブラシとフローティングラバーブラシがもつれている。ダストボックスとフィルターが詰まっている。	デュアルサイドブラシ、フローティングラバーブラシ、ダストボックス、フィルターなどを定期的に清掃することをお勧めします。
		DEEBOTがMAXモードになっている。	標準モードに切り替えます。
9	DEEBOT が障害物にひっかかりしばらくして動きが止まる。	DEEBOT に床の上の物（電源コード、カーテン、敷物の縁など）が絡まっている可能性があります。	本製品は絡まった物が外れるように動作します。絡まったものが外れない場合は、手で障害物を取り除き、再起動してください。
		床との隙間が本体と同じくらいの高さの家具の下でDEEBOT が動けなくなっている可能性がある。	囲いを置くか、ECOVACS HOME アプリでバーチャルボーダーを設定してください。
		DEEBOT が狭いエリアで動けないでいる。	家を片付けてください。または、囲いを置いてください。または、ECOVACS HOME アプリでバーチャルボーダーを設定してください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
10	DEEBOT が動作しているときに、次の問題が発生する。清掃経路が順序立っていない、清掃経路から逸脱する、繰り返し清掃する、狭い範囲が清掃されない。(一時的に清掃されていない広い領域がある場合、DEEBOT は自動的にその領域に後から個別に対応します。DEEBOT は、清掃済みの部屋に再入室することがあります。これは繰り返し清掃ではなく、未清掃の領域を見つけた場合があります)。	ワイヤーやスリッパなどの床に置かれている物が、DEEBOT の障害になっている。	清掃の前に、ワイヤーやスリッパなど、床にある物を片付けてください。清掃漏れの領域がある場合、DEEBOT は自律的にその領域に対応します。DEEBOT の動きを遮らないで(DEEBOT の移動や経路をブロックするなど)ください。
		DEEBOT が段差、敷居、ドアバーに乗り上げた場合、駆動ホイールが床面でスリップすることがあり、このため、家全体の環境の判断に影響することがある。	この領域のドアを閉じて、個別に清掃することをお勧めします。清掃後、DEEBOT は開始場所に戻ります。安心して DEEBOT をご利用ください。
		ワックスを塗って磨き上げた床や滑らかなタイルを清掃する場合、結果的に駆動ホイールと床の間の摩擦が低減する。	ワックスが乾くまで待ってから清掃してください。
		家の中の状況が変わるため、一部の領域を清掃できない。	DEEBOT が入って清掃できるように、家の中を片付けてください。
		TrueMapping 距離センサーが汚れているか、異物で遮られている。	きれいな柔らかい布で TrueMapping 距離センサーを拭くか、異物を取り除いてください。

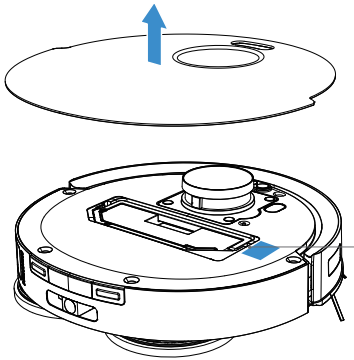
番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
11	ステーションに戻った後、DEEBOTがダストボックスを空にしない。	ECOVACS HOMEアプリで自動廃棄機能がオンになっていない。	ECOVACS HOMEアプリで自動廃棄機能をオンにします。
		ステーションにダストバッグが取り付けられていない。	ダストバッグを取り付け、ダスト回収キャビンを閉じてください。
		DEEBOTを手動でステーションに戻すと、自動廃棄機能が開始されない場合がある。	DEEBOTがステーションに戻るまで待つことをお勧めします。手動で移動しないでください。
		サイレントモードでは、DEEBOTはステーションに戻った後もごみを廃棄しません。	ECOVACS HOMEアプリでサイレントモードをオフにするか、手作業でごみを空にします。
		ステーションが廃棄効率の低下を検出した。	ダストバッグを「メンテナンス」セクションの手順で交換して、ダスト回収キャビンを閉じます。ECOVACS HOMEアプリからの通知が表示されたときにダストバッグがいっぱいではない場合は、再度取り付けることができます。
		上記の原因に当てはまらない場合は、ステーションの部品に異常がある可能性があります。	カスタマーケアにお問い合わせください。
12	ダストボックスを空にできない。	ステーションが廃棄効率の低下を検出した。	ダストバッグを「メンテナンス」セクションの手順で交換して、ダスト回収キャビンを閉じます。ECOVACS HOMEアプリからの通知が表示されたときにダストバッグがいっぱいではない場合は、再度取り付けることができます。
		ダストボックスの吹き出し口が異物によって塞がれている。	ダストボックスを取り外して、吹き出し口の異物を取り除きます。
13	ダスト回収キャビンの内側が汚れている。	微粒子がダストバッグを通過してダスト回収キャビンの内側に入っている。	ダストコレクションキャビンの内側を清掃してください。
		ダストバッグが壊れている。	ダストバッグを点検してください。交換してください。
14	清掃時にほこりが漏れる。	ダストボックスの吹き出し口が異物によって塞がれている。	ダストボックスを取り外して、吹き出し口の異物を取り除きます。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
15	モップパッドプレートが回転しない。	モップパッドプレートが異物によって塞がれている。	異物を取り除きます。
		モップパッドプレートが正しく取り付けられていない。	モップパッドプレートを正しく取り付けてください。カチッという音がすると、正しく取り付けられています。
16	DEEBOTがステーションの指示に応答しない。	DEEBOTがステーション内にない。	DEEBOTがステーションにあることを確認してください。
17	駆動ホイールが停止する。	異物により駆動ホイールが停止する。	駆動ホイールを回したり押したりして、異物が巻き付いていないか、引っかかっていないかを確認してください。異物があった場合は、すぐに取り除いてください。この問題が解決しない場合は、サポートのためにカスタマーケアにお問い合わせください。
18	クリーニングシンクの水を排出できず、クリーニングシンクが一杯であることが音声で通知される。	汚水タンクが正しく取り付けられていない。	汚水タンクを押し下げて、正しく取り付けられていることを確認します。
		汚水タンクのシーリングプラグが正しく取り付けられていない。	シーリングプラグが正しく取り付けられていることを確認してください。
		ステーションが通常どおりに水を排水できない。	を長押しして、ステーションが適切に排水することができるかを確認します。正常に排水されたら、クリーニングシンクの水オーバーフローセンサーを拭いて乾かします。ステーションが排水することができない場合は、汚水タンクとステーションの間に異物がないか確認して、清掃します。
		クリーニングシンクの吸引ポートが異物で塞がれている。	クリーニングシンクの吸引ポートに異物がないようにします。
		上記の解決策を実行しても、音声プロンプトが通知される。	ステーションのプラグを抜き、再度接続します。この問題が解決しない場合は、サポートのためにカスタマーケアにお問い合わせください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
19	掃除機の電源が入らない。	電力がない。	バッテリーを充電します。
		過熱に対する自動保護が働いている。	冷却した後に再起動します。
		製品が詰まっている （チューブ、吸引口、またはその他の部分）。	詰まりを確認して除去します。
20	掃除機の吸引力が弱い。	ダストボックスとフィルターがいっぱいになっている。	ダストボックスとフィルターを清掃します。
		製品が詰まっている （チューブ、吸引口、またはその他の部分）。	詰まりを取り除きます。
		ブラシローラーに髪の毛や繊維が絡まっている。	ブラシローラーを清掃します。
21	掃除機のバッテリーが充電されない。	アダプターが正しく取り付けられていない。	アダプターを正しく挿入し直します。
		掃除機がドックに正しく配置されていない。	掃除機を引き上げて、もう一度ドックに戻します。
22	掃除機のモーター音に異常がある。	製品が詰まっている（チューブ、吸引口、その他の部品など）。	詰まりを取り除きます。
23	掃除機の異常インジケーター―ライトが点灯している。	不具合があります。	お問い合わせください。

5. 技術仕様

DEEBOT	
型番	DDX14
定格入力	20V ⎓ 2A
充電時間	約 4.5 時間
ステーションモデル	CH2367
定格入力	100V ～ 50-60Hz
DEEBOT の定格出力	20V ⎓ 2A
掃除機の定格出力	18V ⎓ 1A
定格入力電流（充電）	1A
電源（回収）	7A
電源（温水洗浄モップ）	10A
電源 (モップ乾燥時)	1.5A
ハンディクリーナー	
型番	FM2320
定格入力	18V ⎓ 1A
ダストボックス容量	0.3L
充電時間	4 ～ 5 時間
1 回の充電での最大動作時間	約 60 分



携帯電話のカメラで QR コードをスキャンし、ユーザーガイドを取得してください。

Wi-Fi モジュールの出力電力は 100mW 未満です。
注：本製品は品質向上のため技術仕様やデザイン仕様の変更を行う場合があります。
その他の付属品をお探しの際は、https://www.ecovacs.com/global をご覧ください。

Important Safety Instructions

IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

When using an electrical Appliance, basic precautions should always be followed, including the following:

READ ALL INSTRUCTIONS BEFORE USING THIS APPLIANCE

SAVE THESE INSTRUCTIONS

1. This Appliance can be used by children aged from 8 years and above and persons with reduced physical, sensory or mental capabilities or lack of experience and knowledge if they have been given supervision or instruction concerning use of the Appliance in a safe way and understand the hazards involved. Children shall not play with the Appliance. Cleaning and user maintenance shall not be made by children without supervision.
2. Clear the area to be cleaned. Remove power cords and small objects from the floor that could entangle the Appliance. Tuck rug fringe under the rug base, and lift items such as curtains and tablecloths off the floor.
3. If there is a drop off in the cleaning area due to a step or stairs, you should operate the Appliance to ensure that it can detect the step without falling over the edge. It may become necessary to place a physical barrier at the edge to keep the unit from falling. Make sure the physical barrier is not a trip hazard.
4. Only use as described in this manual. Only use attachments recommended or sold by the manufacturer.
5. Please make sure your power supply source voltage matches the power voltage marked on the Docking station.
6. For INDOOR household use ONLY. Do not use the Appliance in outdoor, commercial or industrial environments.
7. Use only the original rechargeable battery and Docking station provided with the Appliance from the manufacturer. Non-rechargeable batteries are prohibited.
8. Do not use without dust bin and/or filters in place.
9. Do not operate the Appliance in an area where there are lit candles or fragile objects.

10. Do not use in extremely hot or cold environments (below -5˚C/23˚F or above 40˚C/104˚F).
11. Keep hair, loose clothing, fingers, and all parts of body away from any openings and moving parts.
12. Do not operate the Appliance in a room where an infant or child is sleeping.
13. Do not use Appliance on wet surfaces or surfaces with standing water.
14. Do not allow the Appliance to pick up large objects like stones, large pieces of paper or any item that may clog the Appliance.
15. Do not use Appliance to pick up flammable or combustible materials such as gasoline, printer or copier toner, or use in areas where they may be present.
16. Do not use Appliance to pick up anything that is burning or smoking, such as cigarettes, matches, hot ashes, or anything that could cause a fire.
17. Do not put objects into the suction intake. Do not use if the suction intake is blocked. Keep the intake clear of dust, lint, hair, or anything that may reduce air flow.
18. Take care not to damage the power cord. Do not pull on or carry the Appliance or Docking station by the power cord, use the power cord as a handle, close a door on the power cord, or pull power cord around sharp edges or corners. Do not run Appliance over the power cord. Keep power cord away from hot surfaces.
19. If the power cord is damaged, it must be replaced by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
20. Do not use the Docking station if it is damaged. The power supply is not to be repaired and not to be used any longer if it is damaged or defective.
21. Do not use with a damaged power cord or receptacle. Do not use the Appliance or Docking station if it is not working properly, has been dropped, damaged, left outdoors, or come in contact with water. It must be repaired by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
22. Turn OFF the power switch before cleaning or maintaining the Appliance.
23. The plug must be removed from the

receptacle before cleaning or maintaining the Docking station.

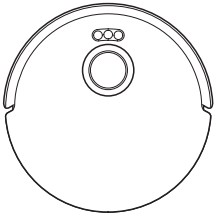
24. Remove the Appliance from the Docking station, and turn OFF the power switch to the Appliance before removing the battery for disposal of the Appliance.
25. The battery must be removed and discarded according to local laws and regulations before disposal of the Appliance.
26. Please dispose of used batteries according to local laws and regulations.
27. Do not incinerate the Appliance even if it is severely damaged. The batteries can explode in a fire.
28. When not using the Docking station for a long period of time, please unplug it.
29. The Appliance must be used in accordance with the directions in this Instruction Manual. Ecovacs Home Service Robotics cannot be held liable or responsible for any damages or injuries caused by improper use.
30. The robot contains batteries that are only replaceable by skilled persons. To replace the robot's battery, please contact Customer Service.
31. If the robot will not be used for a long time, power OFF the robot for storage and unplug the Docking station.
32. Do not charge or store the appliance outdoors or inside a car. Only charge, store or use the battery in a dry indoor area where the temperature is higher than 39.2°F (4°C) but lower than 104°F (40°C).
33. **WARNING:** For the purposes of recharging the battery, only use the detachable supply unit CH2367 provided with the Appliance.

To satisfy RF exposure requirements, a separation distance of 20 cm or more should be maintained between this device and persons during device operation.
To ensure compliance, operations at closer than this distance is not recommended. The antenna used for this transmitter must not be co-located in conjunction with any other antenna or transmitter.

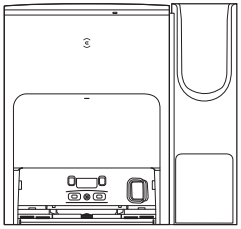
Device Update
Typically, some devices are updated bi-monthly, but not always so specific.
Some devices, especially those that went on sale more than three years ago, will only be updated if a critical vulnerability is found and fixed.

	Short-circuit-proof safety isolating transformer
	Switch mode power supply
	For indoor use only
	Direct current
	Alternating current
	Caution: hot surface
	Before charging, read the instructions.
	Polarity of the charging port
	Time-lag miniature fuse-link

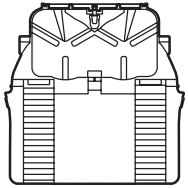
Package Contents



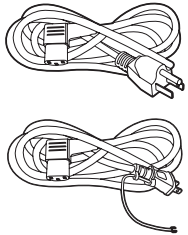
Robot



OMNI Station



Base



Power Cord

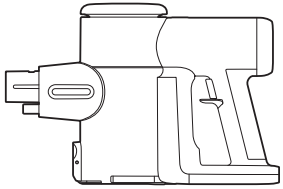


Side Brush

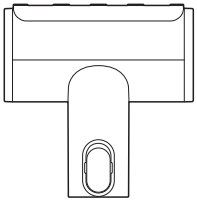


Instruction Manual

Handheld Vacuum Cleaner



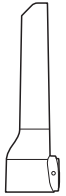
Main Unit



Mini Power Brush



Flat Brush

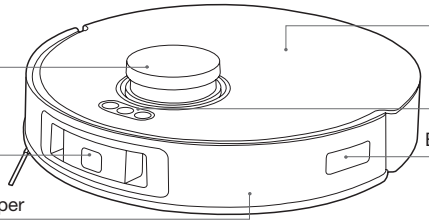


Crevice Tool

Note:
* Figures and illustrations are for reference only and may differ from actual product appearance. Product design and specifications are subject to changes without notice.

Product Diagram

Robot

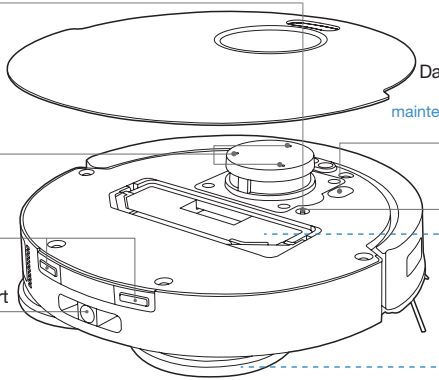


Buttons

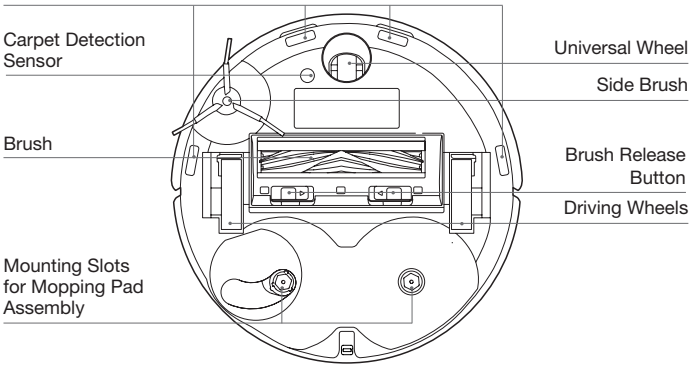
- Short press: Exit/Return to the Station
- Short press: Start/Pause/Continue — Long press: Power on/Power off
- Short press: Start/End Spot Cleaning — Long press: Child Lock

RESET Button

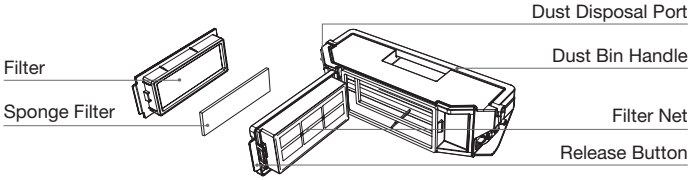
Restore to default settings: Press and hold RESET button for 5 seconds. After you hear the voice prompt, the startup music will be played and the robot will be restored to default settings.



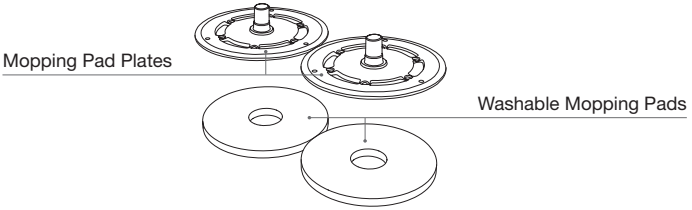
Bottom View



Dust Bin



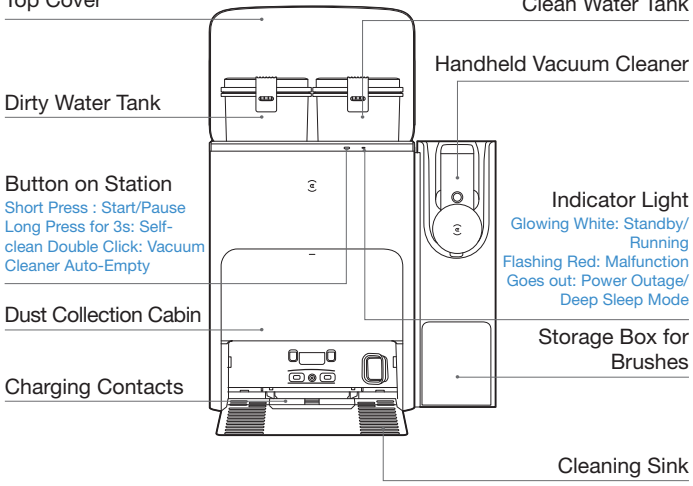
Mopping Pad Assembly



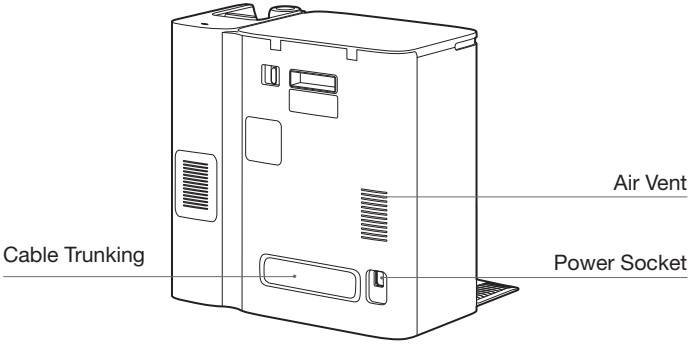
OMNI Station

Note:

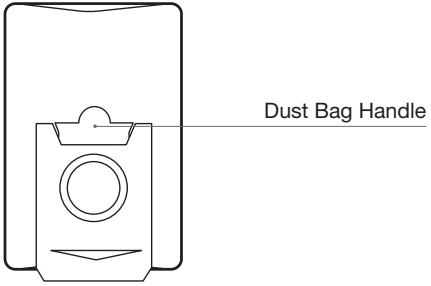
* Flashing Red: Please check the reason in ECOVACS HOME App.
* If DEEBOT fails to charge, please wipe Charging Contacts with a clean and dry cloth.



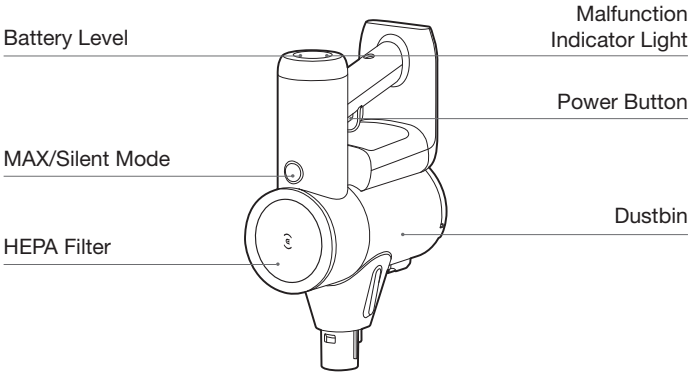
Station(Back)

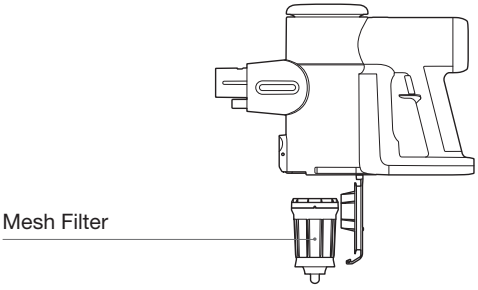


Dust Bag

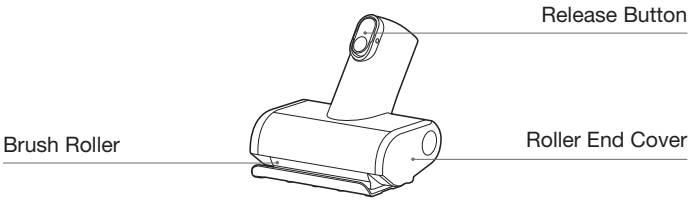


Handheld Vacuum Cleaner

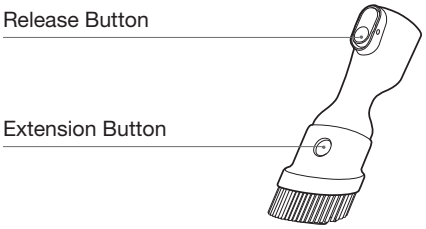




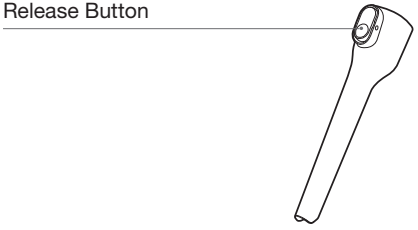
Mini Power Brush



Flat Brush



Crevice Tool

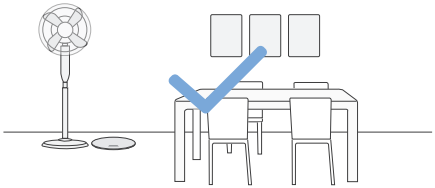


Sensors

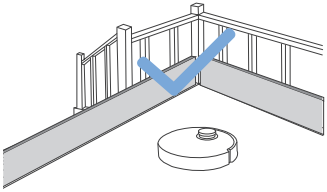
Name	Functional Description
TrueMapping Distance Sensor	By utilizing the principle of triangulation, which involves emitting and receiving laser beams reflected by surrounding objects, precise distance measurement information between the DEEBOT and nearby objects can be calculated through algorithms. When the DEEBOT moves within a certain environment, the positions of surrounding objects are determined to create a spatial map of the DEEBOT's surroundings. The measurement range is 8 meters.
Microphone	Vibrating the diaphragm through air by human voice, it can realize Voice Recording and ask DEEBOT to complete the assigned work by Voice Control. Effective wake of 8m.
TrueDetect 3D Sensor	The TrueDetect 3D structured light sensor scans the object with a line laser and collect images with a monocular camera, and generates the three-dimensional coordinates of the object through image algorithms to identify the size of the object. The detection distance is 0.35m.
Anti-drop Sensor	With Infrared Ranging-detecting the distance between the bottom of DEEBOT and ground by Infrared Sensor at the bottom, DEEBOT will not move forward when there are stairs in front or the identified distance exceeds the preset one, realizing the Anti-drop. The trigger distance is 60mm.
Carpet Detection Sensor	The difference in energy of the ultrasonic echo signal on different surfaces is used to identify the floor material and help DEEBOT to adjust the cleaning strategy automatically. Drive frequency 290kHZ.
Anti-collision Sensor	When the transmitted signal is blocked by an obstacle, the signal receiver will not be able to receive the signal. With this principle, DEEBOT will avoid obstacles when colliding with them.
Edge Sensor	With ToF distance measurement, DEEBOT can detect the distance between itself and objects on its right side. When there is a wall or obstacle on the right side, DEEBOT will perform edge cleaning to avoid missing spots or collisions.

Notes Before Cleaning

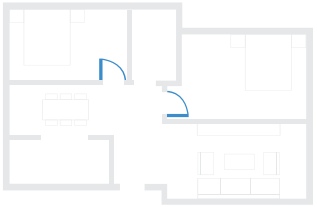
Tidy up the area to be cleaned by putting furniture, such as chairs, in their proper place.



It may be necessary to place a physical barrier at the edge of a drop to stop the unit from falling over the edge.



During the first use, make sure each room door is open to help DEEBOT fully explore your house.





Put away objects including cables, cloths and slippers, etc. on the floor to improve the cleaning efficiency.



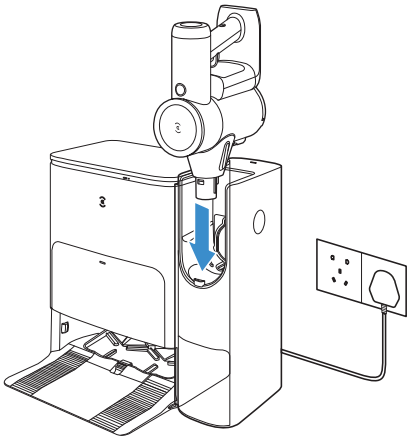
Before using the product on a rug with tasseled edges, please fold the rug edges under.



Please do not stand in narrow spaces, such as hallways, and make sure not to block the TrueMapping Distance Sensor.

Handheld Vacuum Cleaner

Before the first use, please charge the appliance for 4-5 hours in an area where the ambient temperature is between 39.2°F (4°C) and 104°F(40°C).



Note:

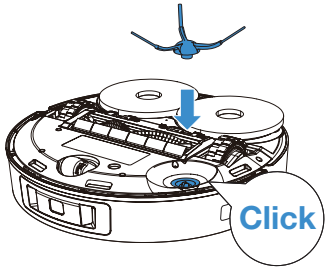
• During long periods of not being used, store the appliance in a cool, dry place. Ensure the battery is fully charged every 3 months.
• Do not expose appliance to sunlight or freezing temperature. Recommended temperature range: 39.2°F (4°C)~104°F (40°C).

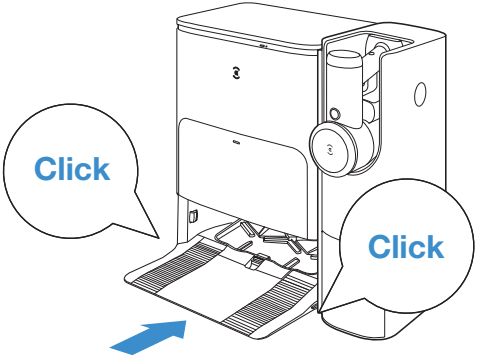
Quick Start

Before using, please remove all protective materials.

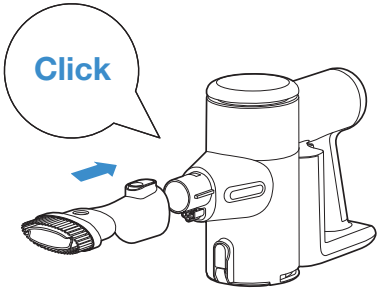
Installation

The sound of Click indicates proper installation.

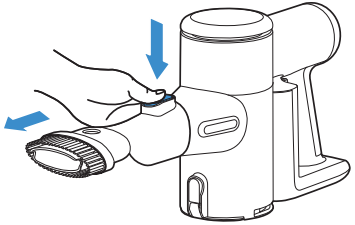




Select an accessory and attach it to the appliance before use.

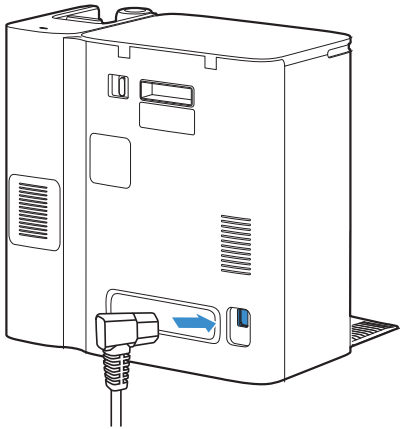


Press the release button to disconnect.



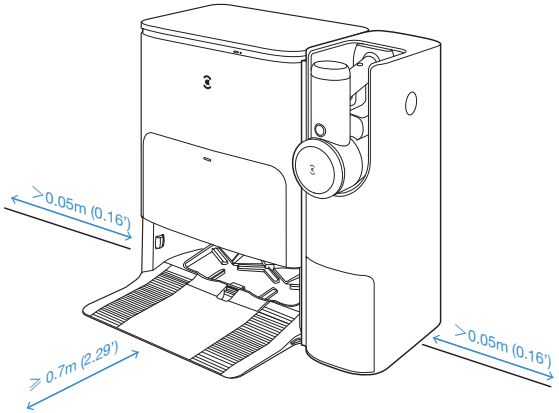
Charge

Assemble the Station



Place the Station

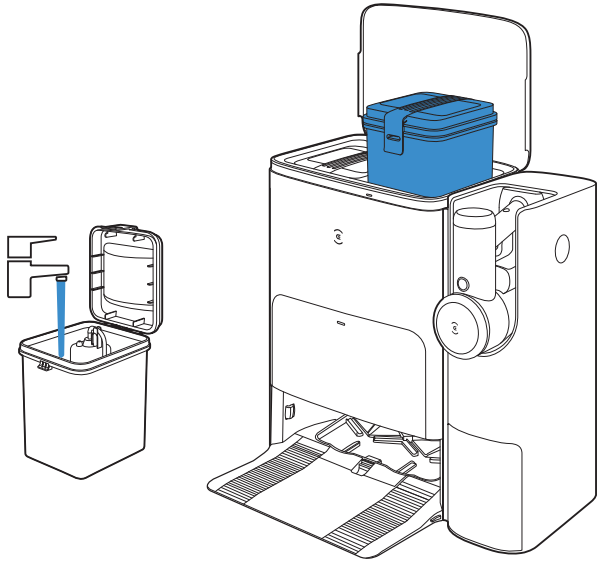
Keep the area around the Station clear of objects especially objects with reflective surfaces.



Note:

- If there are reflective objects such as mirrors and reflective skirting lines near the Station, the bottom 14cm of that should be covered.
- Do not place the Station under direct sunlight.
- It is recommended to place the Station on the hard floor to experience complete functions of the robot.
- Place Station in a location with a strong Wi-Fi signal.

Add Water to Clean Water Tank

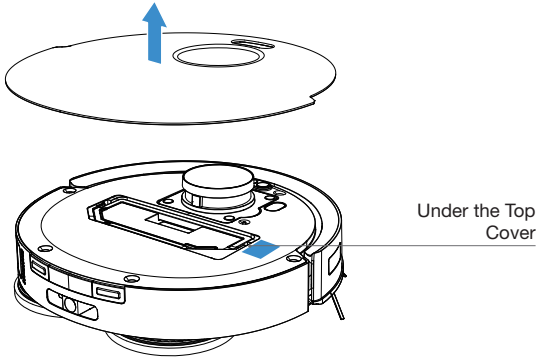


Note: It is recommended to use ECOVACS DEEBOT Cleaning Solution (sold separately). Using other cleaning solution may cause DEEBOT slipping, water tank block and other problems.

Download the ECOVACS HOME App

To enjoy all available features, it is recommended to control your DEEBOT via the ECOVACS HOME App.

1. Scan the QR Code under the Top Cover to download the App.



2. Search the ECOVACS HOME to download the App.

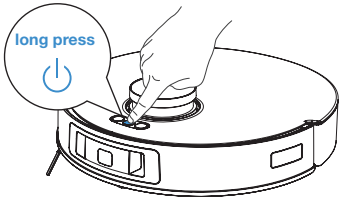
Download on the App Store

Get it on Google Play

ECOVACS HOME

Power on DEEBOT

Press and hold ⏻ for 3 seconds, wait for the startup music to play, indicating that the DEEBOT has powered on.



Connect DEEBOT with App

1. Via Bluetooth:

Turn on the DEEBOT and mobile phone Bluetooth. Allow the App to obtain mobile phone Bluetooth permission. Tap ⛶ to scan the QR Code on DEEBOT or tap Add in the App to find nearby DEEBOT.

2. Via Wi-Fi:

You can also choose to connect DEEBOT with the App through other methods according to the prompts on the App's page.

Note: Please select the appropriate connecting method.

Wi-Fi Network Requirements:

- You are using a 2.4GHz or 2.4/5 GHz mixed network.
- Your router supports 802.11b/g/n and IPv4 protocol.
- Do not use a VPN (Virtual Private Network) or Proxy Server.
- Do not use a hidden network.
- WPA and WPA2 using TKIP, PSK, AES/CCMP encryption.
- WEP EAP (Enterprise Authentication Protocol) is not supported.
- Use Wi-Fi channels 1-11 in North America and channels 1-13 outside North America (refer to local regulatory agency).
- If you are using a network extender/repeater, the network name (SSID) and password are the same as your primary network.
- Please enable the WPA2 on your router.

Wi-Fi Indicator Light

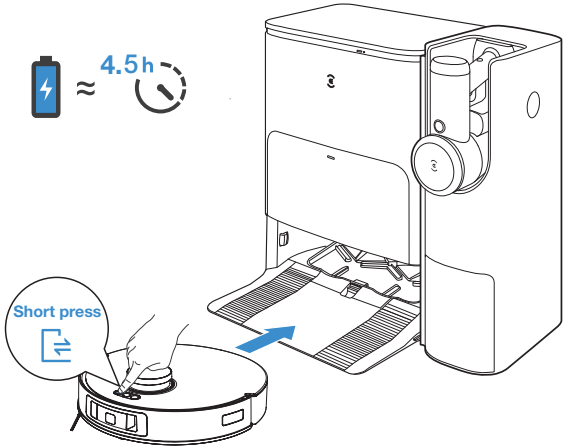
	White light fast flash	Connecting
	White light slow flash	Disconnected to Wi-Fi
	Solid White Light	Connected to Wi-Fi

Please be aware that the realization of intelligent functions such as remote startup, voice interaction, 2D/3D map display and control settings, and personalized cleaning (depending on different products) requires users to download and use ECOVACS HOME App, which is constantly updated. You need to agree to our Privacy Policy and User Agreement before we can process some of your basic

and necessary information and enable you to operate the product.If you do not agree with our Privacy Policy and User Agreement, some of the aforementioned intelligent functions cannot be realized through ECOVACS HOME App, but you can still use the basic functions of this product for manual operation.

Charge DEEBOT

Short press to recall DEEBOT to enter the Station to charge.

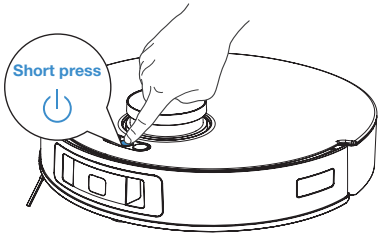


Note: After DEEBOT enters the Station, wait for about 5 seconds and you will hear the voice prompt "Pairing Successful".

Operate DEEBOT

DEEBOT will create a map during the first-time cleaning. When creating a map for the first time, please follow DEEBOT to help eliminate some minor issues.
For example, DEEBOT may get stuck under the furniture. Please refer to the following solutions:
1. Raise the low sitting furniture if possible;
2. Cover the bottom of the furniture;
3. Set up Virtual Boundary via the App.

Short press to start. For the first-time cleaning, please ensure that DEEBOT is fully charged.

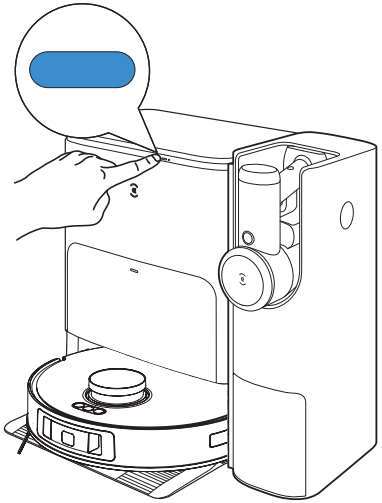


Note: When DEEBOT is not working, it is recommended to keep it powered ON and charging.

Note:
1. Do not frequently remove washable mopping pads.
2. Do not scratch the Mopping Pad Plates with a rag or any other object.
3. When the ECOVACS HOME App prompts that the mops need to be replaced, please replace them in time. Explore more accessories at ECOVACS HOME App or at https://www.ecovacs.com/global.

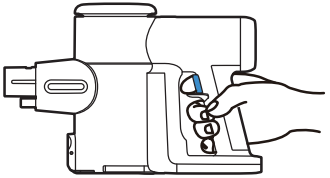
Station

Short press to start/pause. Long press to self-clean the Station. Double click to start Vacuum Cleaner Auto-Empty.

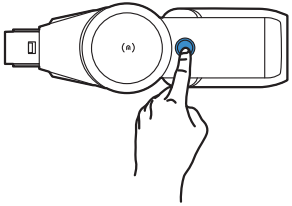


Operate Handheld Vacuum Cleaner

1. Press ⏻ to activate suction. Press it again to turn off the appliance. When the Vacuum Cleaner is in operation, press and hold the ⏻ for 10 seconds to turn off the appliance.



2. The appliance will start in MAX mode by default. Press the button to switch between MAX and Silent mode.



Note:

· Auto-Emptying Dustbin is supported.
· When in Silent mode, the runtime is approximately 60 minutes. When Max power is used, the runtime is approximately 15 minutes.
· A full charge takes approximately 4-5 hours.
· Place the vacuum onto the Station.The Station will then start charging, meanwhile Auto-Emptying will also be activated.

REGULAR MAINTENANCE

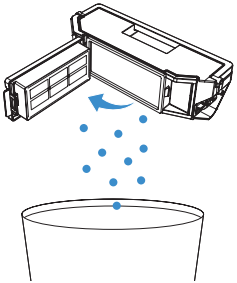
To keep DEEBOT running at peak performance, perform maintenance tasks and replace parts at the following frequencies:

Robot Part	Maintenance Frequency	Replacement Frequency
Washable Mopping Pad	/	Every 1-2 months
Side Brush	Once every 2 weeks	Every 3-6 months
Floating Rubber Brush	Once per week	Every 6-12 months
Filter	Once per week	Every 3-6 months
TrueDetect 3D Sensor Universal Wheel Anti-Drop Sensors Bumper Charging Contacts TrueMapping Distance Sensor	About 1 month	/
Clean Water Tank	Once every 3 months	/
Dirty Water Tank	Once per month	/
Dust Collection Cabin	Once per week	/
Station	Once per week	/
Mesh Filter	Once every 6 months	/
HEPA Filter	Once every 6 months	Once every 24 months

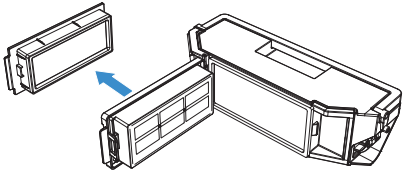
Before performing cleaning and maintenance tasks on DEEBOT, turn the robot OFF and unplug the Station.
Note: ECOVACS manufactures various replacement parts and fittings. Please contact Customer Service for more information on replacement parts.

MAINTAIN DUST BIN AND FILTER

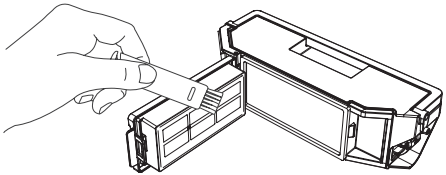
1



2

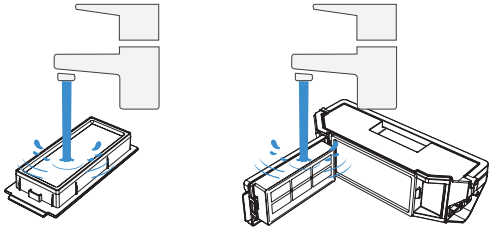


3



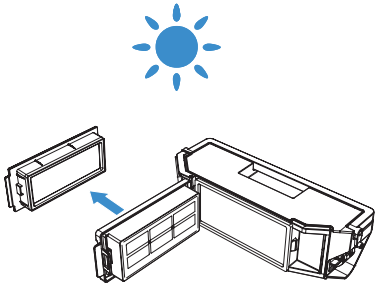
Note: Maintenance tools are not included. Please clean with your own brush or similar tools at home.

4



Note:
- Please rinse the filter with water as shown above.
- Do not use finger or brush to clean the Filter.

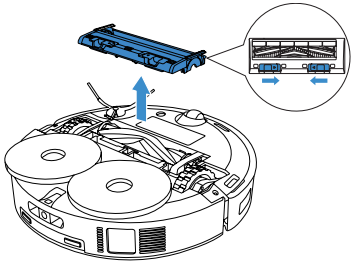
5

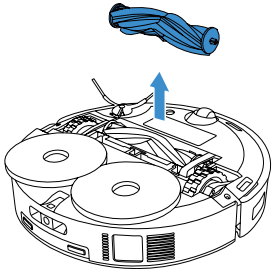


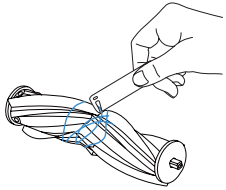
Note: Completely dry the filter before use.
Explore more accessories at ECOVACS HOME App or at https://www.ecovacs.com/global.

MAINTAIN FLOATING RUBBER BRUSH AND SIDE BRUSH

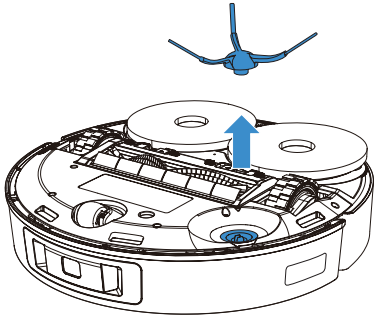
1 Floating Rubber Brush

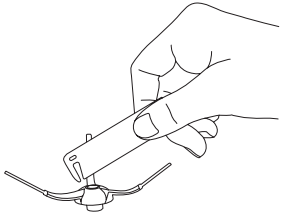






2 Side Brush

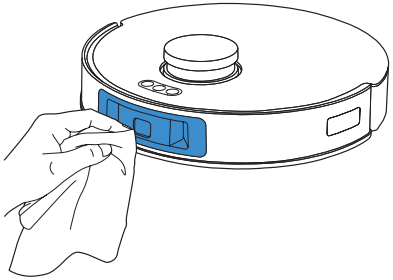


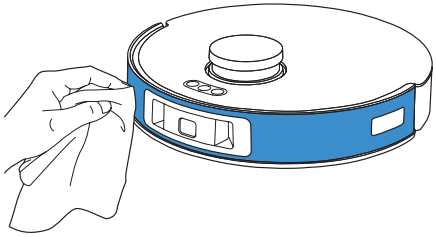


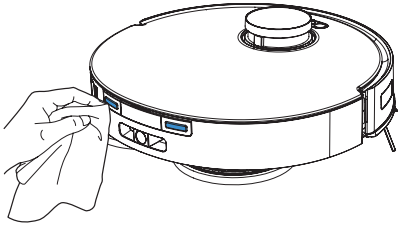
Note: Maintenance tools are not included. Please clean with your own brush or similar tools at home.

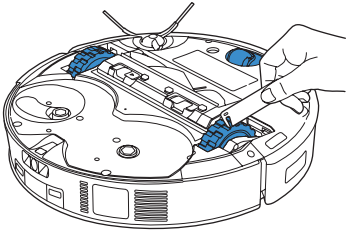
MAINTAIN OTHER COMPONENTS

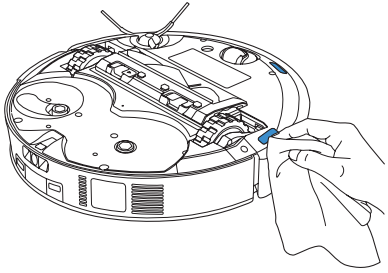
Note: Wipe the components with a clean, dry cloth. Avoid using cleaning sprays or detergents.











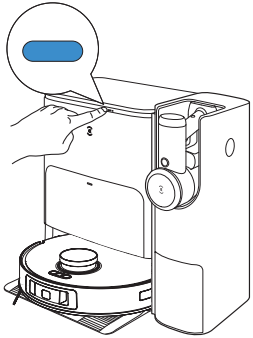
Note: Maintenance tools are not included. Please clean with your own brush or similar tools at home.

MAINTAIN STATION

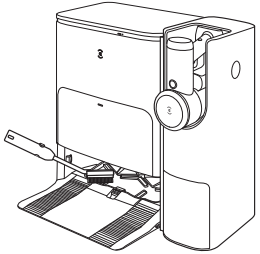
Note:

- Please don't enable self-clean when DEEBOT is working.
- If there is remaining dirty water in the Cleaning Sink, the Station will drain the water first after a long press. Please long press to start self-clean.

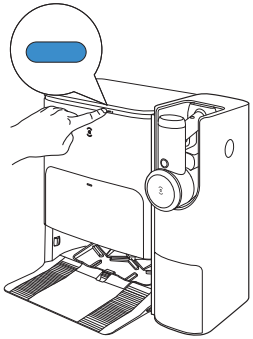
1 Long press to direct DEEBOT to exit from Station



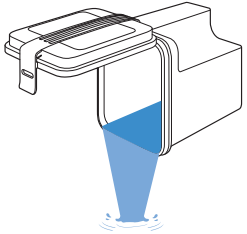
2 Clean Cleaning Sink



3 The Station will drain the water out of Cleaning Sink automatically



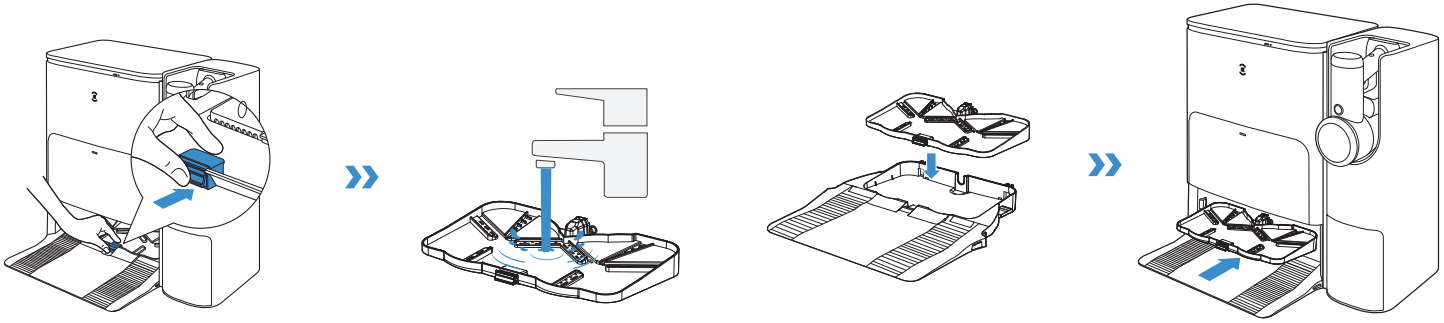
4 Empty Dirty Water Tank



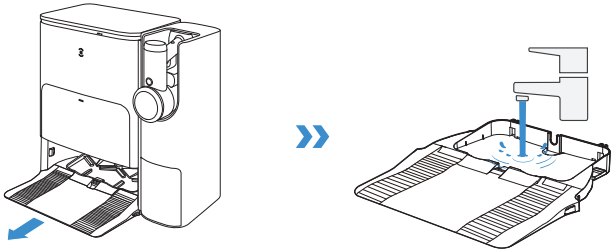
Note: Maintenance tools are not included. Please clean with your own brush or similar tools at home.

MAINTAIN CLEANING SINK

1 Take the Detachable Tray and Base Filter to Wash



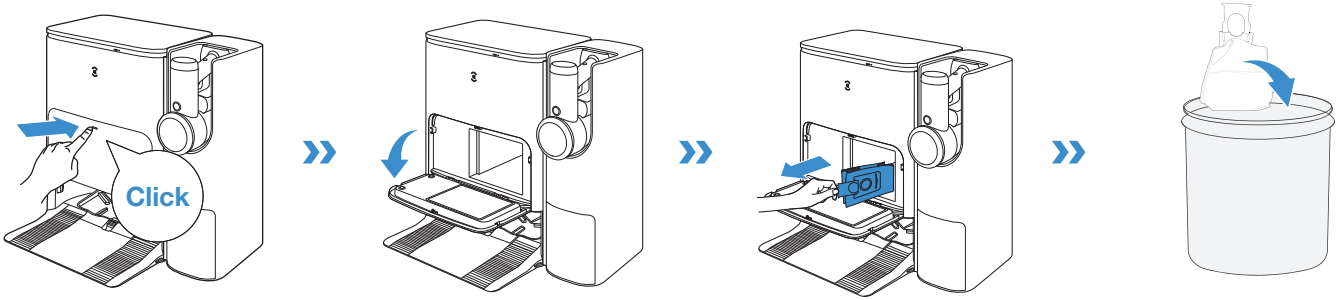
2 Install



Note: Please install Cleaning Sink properly to prevent malfunction.

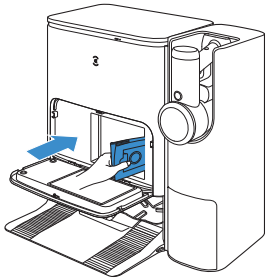
MAINTAIN DUST BAG

1 Discard the Dust Bag



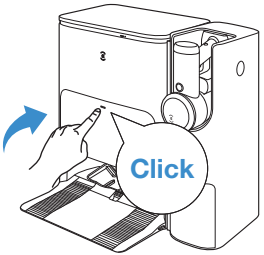
Hold the Handle to lift out the Dust Bag, which can effectively prevent dust leakage.

2 Clean the Dust Collection Cabin with a Dry Cloth and Put a New Dust Bag in



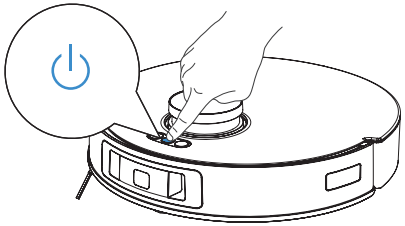
Note: Please unfold the new Dust Bag.

3 Close the Dust Collection Cabin



STORAGE

Please fully charge and switch OFF the DEEBOT before storage. Please recharge it every 1.5 months to prevent the battery from over-discharge.

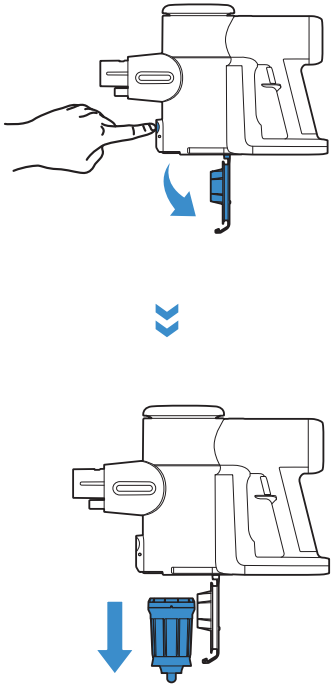


Note:

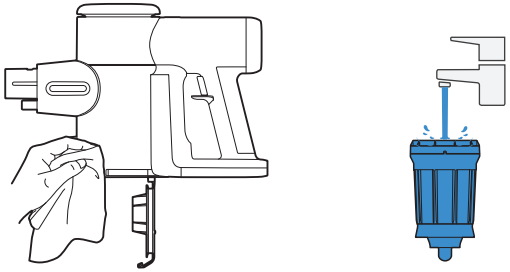
- DEEBOT can't be charged when the power is turned off.
- If the battery is over-discharged or not used for a long time, the DEEBOT may not be charged. Please contact ECOVACS for help. Do not disassemble by yourself.

DUSTBIN AND MESH FILTER

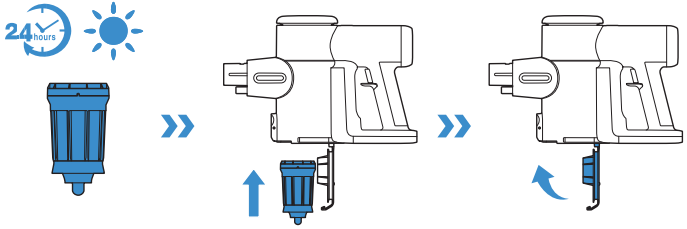
1 Press the release button on the side of the Dustbin to open the flap. Remove the Mesh Filter. Do not turn the appliance upside down when removing or installing the Mesh Filter to prevent dust from entering the motor.



2 Wipe Dustbin with clean and soft cloth. The Mesh Filter can be washed under cold running water.



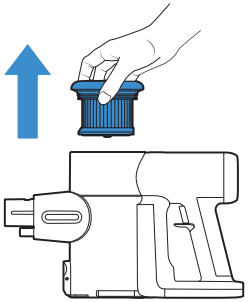
3 The Mesh Filter must be completely dry before reinstalling. Cover the flap. The sound of Click indicates proper installation.



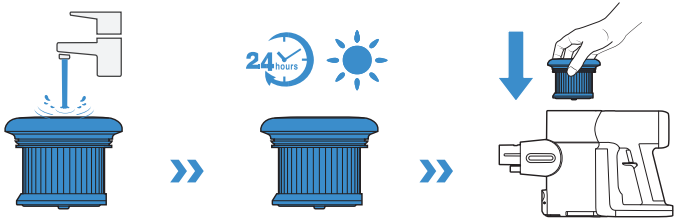
Note: Please don't wash Dustbin with water.

HEPA FILTER

1 Pull out the HEPA Filter for cleaning. Do not use the appliance without first installing the HEPA Filter.

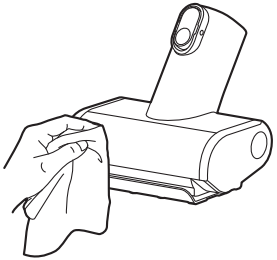


2 The HEPA Filter can be washed under running water and must be completely dry before reinstalling.

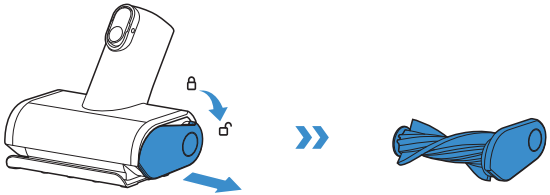


MINI POWER BRUSH

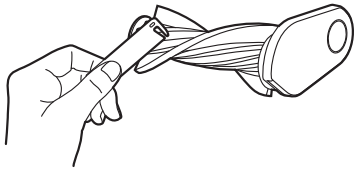
1 Clean the surface with a soft and clean cloth.



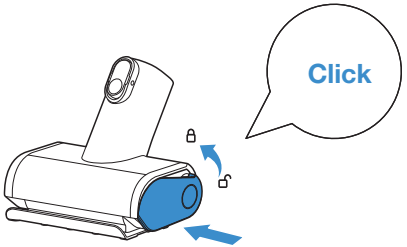
2 Press against the Roller End Cover downward. Pull out the Brush Roller.



3 Remove the debris wrapped around the Roller with a tool.



4 Fully reinsert the Brush Roller at an angle and push upward until it clicks securely back into place.



TROUBLESHOOTING

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
1	DEEBOT is not able to connect to ECOVACS HOME App.	Incorrect home Wi-Fi username or password entered.	Enter the correct home Wi-Fi username and password.
		DEEBOT is not within range of your home Wi-Fi signal.	Make sure DEEBOT is within range of your home Wi-Fi signal. Try to stay as close to the Wi-Fi signal as possible.
		DEEBOT is not in the configuration state.	Press the Reset Button to connect DEEBOT to your phone by Bluetooth. If failed, please press the Reset Button and ⏻ to connect via ECOVACS HOME App.
		Incorrect App installed.	Please download and install ECOVACS HOME App.
		There is no home Wi-Fi on the Wi-Fi list.	1. Check if the Wi-Fi name contains special characters. Please do not use special characters like ! @#&¥%/\. 2. Do not use a 5Ghz network.
2	The map is lost.	The map might be lost if you move DEEBOT when cleaning.	Move DEEBOT to the front of the Station to retrieve the map. Find the restored map in the Map Management and tap “Use This Map” to retrieve it. You can lock the map in the ECOVACS HOME App. If this problem persists after trying the above solutions, please restart mapping.
3	Unable to create furniture map on App.	Move DEEBOT when cleaning might cause the map to be lost.	During cleaning, do not move DEEBOT.
		Auto cleaning is not finished.	Make sure DEEBOT automatically return to the Station after cleaning.
4	DEEBOT Side Brush drops out of place during use.	The Side Brush is not properly installed.	Make sure the Side Brush clicks into place.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
5	No signal found. Unable to return to the Station.	The Station is incorrectly placed.	Please place the Station correctly according to the instructions in the [Charging DEEBOT] section.
		The Station is out of power or manually moved.	Check whether the Station is connected to power supply. Do not manually move the Station.
		DEEBOT does not start cleaning from the Station.	It is recommended that DEEBOT start cleaning from the Station.
		The charging route is blocked. For example, the door of the room with the Station is closed.	Keep the charging route clear.
6	DEEBOT returns to the Station before it has finished cleaning.	The room is so large that DEEBOT needs to return to recharge.	Please enable Continuous Cleaning. For more details, please follow the App instruction.
		DEEBOT is unable to reach certain areas blocked by furniture or barriers.	Tidy up the area to be cleaned by putting furniture and small objects in their proper place.
7	DEEBOT is unable to charge.	DEEBOT is not switched ON.	Switch ON DEEBOT.
		DEEBOT's Charging Contacts are not connected to the Station Pins.	Make sure that the robot's Charging Contacts have connected to the Station Pins and ⏻ flashes. Check whether DEEBOT's Charging Contacts and the Station Pins are dirty. Please clean these parts according to the instructions in the [Maintenance] section.
		The Station is not connected to the power supply.	Make sure the Station is connected to the power.
8	Running is very loud during cleaning.	Side brush and floating rubber brush are entangled. Dust bin and filter are blocked.	It is recommended to clean the side brush, floating rubber brush, dust bin, filter, etc. regularly.
		DEEBOT is in Max Mode.	Switch to Standard Mode.
9	DEEBOT gets stuck while working and stops.	DEEBOT is tangled with something on the floor (electrical wires, curtains, carpet fringing, etc.).	DEEBOT will try various ways to free itself. If it is unsuccessful, manually remove the obstacles and restart.
		DEEBOT might be stuck under furniture with an entrance of similar height.	Please set a physical barrier, or set a Virtual Boundary via the ECOVACS HOME App.
		DEEBOT is stuck in a narrow area.	Tidy up the house. Or set a physical barrier. Or set a Virtual Boundary via the ECOVACS HOME App.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
10	The following problems appear when DEEBOT is working: disordered cleaning route, deviation from the cleaning route, repeated cleaning, or missing of small areas to be cleaned. (If there is a large area that has not been cleaned temporarily, DEEBOT will automatically clean the missing area. Sometimes DEEBOT will re-enter a cleaned room, which may not be a repeated cleaning, but DEEBOT finding any missing area.)	Objects such as wires and slippers placed on the ground block the DEEBOT.	Please tidy up the scattered objects on the ground such as wires, slippers before cleaning. If there is any area missing, DEEBOT will clean the missing area by itself, please do not interfere (such as moving DEEBOT or blocking the route).
		It may be that the Driving Wheels slip on the ground when DEEBOT climbs steps, thresholds and door bars, thus affecting its judgment of the whole house environment.	It is recommended to close the door of this area and clean the area separately. After cleaning, DEEBOT will return to the starting location. Please rest assured to use.
		Work on freshly waxed and polished floors or smooth tiles, resulting in less friction between the Driving Wheels and the floor.	Please wait for wax to dry before cleaning.
		Due to different home environments, some areas cannot be cleaned.	Tidy up the home environment to ensure that DEEBOT can enter for cleaning.
		The TrueMapping Distance Sensor is dirty or blocked by foreign matters.	Wipe the TrueMapping Distance Sensor with a clean soft cloth or remove foreign matters.

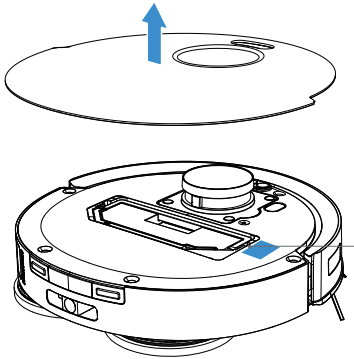
No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
11	After returning to the Station, DEEBOT does not empty the Dust Bin.	The Auto-Empty function has not been turned on in the ECOVACS HOME App.	Turn on the Auto-Empty function in the ECOVACS HOME App.
		Dust Bag is not installed in the Station.	Install the Dust Bag, and close the Dust Collection Cabin .
		Manually moving DEEBOT back to the Station might not trigger Auto-Empty function.	It is recommended to let DEEBOT return to the Station on its own. Please do not manually move it.
		In Do Not Disturb mode, DEEBOT will not empty the dust after returning back to the Station.	Turn off Do Not Disturb mode in ECOVACS HOME App or manually start dust-emptying.
		The Station detects a decrease in empty efficiency.	Replace the Dust Bag according to the [Maintenance] section and close the Dust Collection Cabin. If the Dust Bag is not full when ECOVACS HOME App prompts, you can put it back again.
		If the above possible causes have been ruled out, components of the Station may be abnormal.	Please contact Customer Care for help.
12	Fail to empty the Dust Bin.	The Station detects a decrease in empty efficiency.	Replace the Dust Bag according to the [Maintenance] section and close the Dust Collection Cabin. If the Dust Bag is not full when ECOVACS HOME App prompts, you can put it back again.
		The outlet of Dust Bin is blocked by foreign objects.	Remove the Dust Bin and clean the foreign objects on the outlet.
13	The inner side of Dust Collection Cabin is dirty.	Fine particles are absorbed in the inner side of Dust Collection Cabin through the Dust Bag.	Clean the inner side of Dust Collection Cabin.
		The Dust Bag is broken.	Check the Dust Bag. Replace it.
14	Dust leakage occurs during working.	The outlet of Dust Bin is blocked by foreign objects.	Remove the Dust Bin and clean the foreign objects on the outlet.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
15	Mopping Pad Plate cannot rotate.	The Mopping Pad Plate is blocked by foreign objects.	Clean the foreign objects.
		Mopping Pad Plate is not correctly installed.	Please install Mopping Pad Plate correctly. A sound of Click means properly installation.
16	DEEBOT does not respond to the Station instruction.	DEEBOT is not in the Station.	Please make sure DEEBOT is in the Station.
17	Driving wheels are blocked.	Driving wheels are blocked by foreign objects.	Please rotate and press the driving wheels to check whether there is any foreign object wrapped or stuck. If there is any foreign object, please clean it in time. If this problem persists, please contact Customer Care for help.
18	When the water in the Cleaning Sink is full and cannot be drained out, the voice reports that the Cleaning Sink is full.	The Dirty Water Tank is not properly installed.	Tap down on the Dirty Water Tank to ensure it is properly installed.
		The sealing plugs in the Dirty Water Tank is not installed properly.	Make sure to check that the sealing plugs are properly installed.
		The Station cannot drain water normally.	Long press  to see whether the Station can properly draw the water. If the water is successfully drawn, wipe dry the Water Overflow Sensor of the Cleaning Sink. If the Station fails to draw the water, check between the Dirty Water Tank and the Station for foreign object and clean it.
		The suction port of the Cleaning Sink is blocked by foreign object.	Ensure that there is no foreign object in the suction port of the Cleaning Sink .
		The voice prompt still exists after trying the above solutions.	Unplug the Station and plug it again. If this problem persists, please contact Customer Care for help.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
19	The vacuum cleaner does not turn on.	No power.	Charge the battery.
		Auto protection for overheating.	Restart after cooling down.
		The appliance is blocked (i.e. the tube, suction mouth or some other parts).	Check and remove blockages.
20	Weak suction power of vacuum cleaner.	Dustbin and filters are full.	Clean the Dustbin and filters.
		The appliance is blocked (i.e. the tube, suction mouth or some other parts).	Remove blockages.
		The brush roller tangled with hairs or fibers.	Clean the brush roller.
21	Battery of vacuum cleaner won't charge.	The adaptor is not correctly inserted.	Reinsert the adaptor correctly.
		Vacuum is not properly placed on the dock.	Pull the vacuum up and place it back on the dock again.
22	Abnormal motor sounds of vacuum cleaner.	The appliance is blocked (i.e. the tube, suction mouth or some other parts).	Remove blockages.
23	Malfunction Indicator Light on vacuum cleaner is on.	Something is wrong.	Please contact customer service.

Technical Specifications

DEEBOT	
Model	DDX14
Rated Input	20V ⎓ 2A
Charging Time	About 4.5h
Station Model	CH2367
Rated Input	100V ~ 50-60Hz
Rated Output for DEEBOT	20V ⎓ 2A
Rated Output for vacuum cleaner	18V ⎓ 1A
Rated Input Current(Charging)	1A
Power(Emptying)	7A
Power(Hot Water Washing Mop)	10A
Power(Dry)	1.5A
HANDHELD VACUUM CLEANER	
Model	FM2320
Rated Input	18V ⎓ 1A
Dustbin Capacity	0.3L
Charging Time	4 ~ 5h
Maximum Working Time for One Charge	≈60min



Please use the mobile camera to scan the QR code and obtain the user guide.

Output power of the wireless module is less than 100mW.
Note: Technical and design specifications may be changed for continuous product improvement.
Explore more accessories at https://www.ecovacs.com/global.

Ecovacs Home Service Robotics Co., Ltd.
No.518 Songwei Road, Wusongjiang Industry Park, Guoxiang Street, Wuzhong District, Suzhou, Jiangsu, China.

451-2362-0111